

ASLE-]書誌情報リスト 和文の書誌

1. 著書(1)単著

伊藤詔子 『よみがえるソロー―ネイチャーライティングと19世紀アメリカ社会』 『雪のサンタフェ(Santa Fe in Snow)』 『<故郷>のトボロジー―場所と居場所の環境文学論(エコクリティシズム・コレクション)』 『ゲーリー・スナイダーのバイオリ―ジオナリズム―「ノーネイチャー」と「終わりなき山河」』 『三日月幻想曲』 『超弦空間の旅人 失われた20年の謎にせまる』 『母』 『レイチェル・カーソンに学ぶ環境問題』 『センス・オブ・ワンダーへのまなざし―レイチェル・カーソンの感性』 『レイチェル・カーソンはこう考えた』 『私たちは本当に自然が好きか』 『主張する植物』 『日常の相貌―イギリス小説を読む』 『空間と時間のなかのメルヴィル―ポストコロニアルな視座から解明する彼の地球(惑星のヴィジョン)』 『水の音の記憶―エコクリティシズムの試み』 『他火のほうへ―食と文学のインターフェイス』 『「場所」のアジア系アメリカ文学―太平洋を往還する想像力』

柏書房、1998年。新風社、2006年。水声社、2011年。松雄堂書店（日本博士論文登録機構・広島大学）、2003年。グッドタイム出版、2013年。Parade books、2016年。ブイソー・ソリューション、2016年。東京大学出版会、2011年。東京大学出版会、2014年。筑摩書房(ちくまプリマー新書)、2015年。鹿島出版会、2007年。八坂書房、2009年。水声社、2011年。晃洋書房、2012年。水声社、2010年。水声社、2012年。晃洋書房、2017年。

著書(2)共著・共編著

| | | |
|--|--|---|
| 編著者名 | 書名 | 詳細 |
| 秋元英一、小塩和人編 ASLE-Japan/文学・環境学会 ASLE-Japan/文学・環境学会 | 『豊かさや環境』(シリーズ・アメリカ研究の越境第3巻) 『ASLE日韓合同シンポジウム予稿集』 『たのしく読めるネイチャーライティング』 | ミネルヴァ書房、2006年。 ASLE-Japan/文学・環境学会、2004年。 ミネルヴァ書房、2000年。 |
| 池田智監修、今井夏彦、岩政伸治、大野美砂、河内山康子、齋藤忠志、中村文紀 | 『アメリカ史基本用語辞典』 | アルク、2001年。 |

| | | |
|---|--|---|
| 石幡直樹、佐々木郁子、結城正美他 | 『ロマンティック・エコロジーをめぐって』 | |
| 生田省悟、村上清敏、結城正美 伊藤詔子、吉田美津、横田由理編 伊藤詔子監修、横田由理、浅井千晶、城戸光世、松永京子、真野剛、水野教子編 | 『「場所」の詩学―環境文学とは何か』 『新しい風景のアメリカ―New Ecocriticism』 『オルタナティブ・ヴォイスを聴く―エスニシティとジェンダーで読む現代英語環境文学103選』 | 英宝社、2006年。 藤原書店、2008年。 南雲堂、2003年。 |

岩政伸治責任編集、アーサー・ピナード、内田均、宮沢賢治、岡田大輔、今井福司、宮澤賢治、日置貴之、ジェイムス・ドイッチュ、井辻朱美、堀井清之、アン・マクナイト

| | | |
|------------------------|---------------------------|--|
| 尾関周二、亀山純生、武田一博、穴見慎一 編著 | 『(農)と共生の思想―(農)の復権の哲学的探究―』 | |
|------------------------|---------------------------|--|

| | | |
|--|---|---|
| 小谷一明、巴山岳人、結城正美、豊里真弓、喜納育江編著 上岡克巳、上遠恵子、原強編著 上岡克巳、高橋 勳編著 木下草、窪田憲子、高田賢一、野田研一、久守和子 小林幸夫、岩政伸治 杉野健太郎、稲垣伸一、諏訪部浩一、西山隆行、山口和彦、下楠昌哉、荒川裕子、飯岡詩朗、大野美砂、倉科一希、笹健太郎、立入正之、中田崇、ジョゼフ・ラウアー | 『文学から環境を考える―エコクリティシズムガイドブック』 『レイチェル・カーソン』(もっと知りたい名作の世界) 『ウォールデン』(もっと知りたい名作の世界) 『英語文学事典』 『The Sense of Wonder』 | 勉誠出版、2014年。 ミネルヴァ書房、2007年。 ミネルヴァ書房、2006年。 ミネルヴァ書房、2007年。 郁文堂、1998年。 |
|--|---|---|

| | | |
|----------------------------|---------------------------------------|--|
| スコット・スロヴィック、伊藤詔子、吉田美津、横田由理 | 『エトピアと環境正義の文学―日米より展望する広島からユッカマウンテンへ―』 | |
|----------------------------|---------------------------------------|--|

| | | |
|---|--|---|
| 日本環境毒性学会 日本陸水学会 日本ソロー学会編 野田研一、結城正美 野田研一、山本洋平、森田系太郎編 野田研一、山本洋平、森田系太郎編 広島大学総合科学部編 松本昇、横田由理、稲木妙子 山里勝巳、高田賢一、野田研一、高橋勳、スコット・スロヴィック編 | 『生態影響試験ハンドブック―化学物質の環境リスク評価』 『陸水の事典』 『新たな夜明け―「ウォールデン」出版150年記念論集』 『越境するトボス―環境文学論序説』 『環境人文学Ⅰ 文化のなかの自然』 『環境人文学Ⅱ 他者としての自然』 『21世紀の教養―科学技術と環境』 『木と水と空―エスニックの地平から』 『国際シンポジウム沖縄 2003:自然と文学のダイアローグ―都市・田園・野生』 | 朝倉書店、2003年。 講談社、2006年。 金星堂、2004年。 彩流社、2004年。 勉誠出版、2017年。 勉誠出版、2017年。 培風館、1999年。 金星堂、2007年。 彩流社、2007年。 |
|---|--|---|

| | | |
|----------|---------|-------------|
| 渡邊泉・久野勝治 | 『環境毒性学』 | 朝倉書店、2011年。 |
|----------|---------|-------------|

詳細

ミネルヴァ書房、2006年。
ASLE-Japan/文学・環境学会、2004年。
ミネルヴァ書房、2000年。

| |
|------------|
| アルク、2001年。 |
|------------|

| |
|---|
| 英宝社、2006年。 藤原書店、2008年。 南雲堂、2003年。 |
|---|

| |
|-----------------|
| 音羽書房鶴見書店、2011年。 |
|-----------------|

| |
|---------------------------------|
| 弘学社、2017年。 農林統計出版、2011年。 |
|---------------------------------|

| |
|---|
| 勉誠出版、2014年。 ミネルヴァ書房、2007年。 ミネルヴァ書房、2006年。 ミネルヴァ書房、2007年。 郁文堂、1998年。 |
|---|

| |
|------------|
| 三修社、2010年。 |
|------------|

| |
|--|
| 晃洋書房、2008年。 朝倉書店、2003年。 講談社、2006年。 金星堂、2004年。 彩流社、2004年。 勉誠出版、2017年。 勉誠出版、2017年。 培風館、1999年。 金星堂、2007年。 |
|--|

| |
|-------------|
| 朝倉書店、2011年。 |
|-------------|

2. 論文

(1)雑誌に掲載

| | | |
|------|--|---|
| 著者名 | 論文名 | 詳細 |
| 浅井千晶 | 「クリスティーナ・ロッセッティの詩における自然描写の意義」 | 『人間文化研究科年報』第5号(1990年)107-116ページ。 |
| 浅井千晶 | 「湖水地方とナショナル・トラスト(1)」 | 『千里金蘭大学紀要』生活科学部・人間社会学部第1号(2004年)27-30ページ。 |
| 浅井千晶 | 「カーゾンと海を愛した詩人たち」 | 『千里金蘭大学紀要』生活科学部・人間社会学部第2号(2005年)31-40ページ。 |
| 浅井千晶 | 「 <i>Beloved</i> における飢餓と渴望」 | 『奈良女子大学英語学英米文学論集』第32号(2006年) 1-11ページ。 |
| 浅井千晶 | 「湖水地方とナショナル・トラスト(2)」 | 『千里金蘭大学紀要』生活科学部・人間社会学部第3号(2006年)1-3ページ。 |
| 浅井千晶 | 「湖水地方のナチュラリストBeatrix Potterの小さな本」 | 『子ども学研究』第1号(2009年)125-137ページ。 |
| 伊藤昭子 | 『「種の起源」と「種子の拡散」ーダーウィンとソロー」 | 『英語青年』(1990年8月号)1-5ページ。 |
| 伊藤昭子 | 「アメリカン・イーグルの消滅と温在」 | 『英語青年』(1992年5月号)1-5ページ。 |
| 伊藤昭子 | 「現代のソロー、アニメディラード『ティンカー・クリークの巡礼』」 | 特集ネイチャーライティング『英語青年』(1995年2月号)14ページ。 |
| 伊藤昭子 | 「アメリカンネイチャーライティングーコミュニティ・エッジ・エビフアニー」 | 『ユリイカ』(1996年2月号)213-219ページ。 |
| 伊藤昭子 | 「ハドソンリバー派とソローのウィルダネスの詩学」 | 『英語青年』(1998年6月号)5-8ページ。 |
| 伊藤昭子 | 「ネイチャーライティングとは何かー自然と文学」 | 『21世紀の教養ー科学と環境』第1部 3章(培風館、1999年) |
| 伊藤昭子 | 「ソロー、内なる荒野への巡礼」 | 『世界の文学7南北アメリカ』(朝日新聞社、2000年)91-93ページ。 |
| 伊藤昭子 | 「環境教育ー日米の大学の環境文学教育制度の比較について」 | 『文学と環境』第3号(2000年)5-13ページ。 |
| 伊藤昭子 | 「進化する名著ー新たなるウィルダネスのシナリオ」 | 『英語青年』(2002年6月号)38-39ページ。 |
| 伊藤昭子 | 「女性たちの『ウォールデン』ーウォールデン(ルビGod's Drop)から苦い(Bitter)湖(Lake)へ」 | 『英語青年』(2004年8月『ウォールデン』出版150年特集号)1-5ページ。 |
| 伊藤昭子 | 「ウォールデン150年特集を2誌に見る」 | 『ヘンリー・ソロー研究』31(2006年)66-79ページ。 |
| 伊藤昭子 | 「ビューエルと環境批評の未来ーエコクリティシズム3部作完成に寄せて」 | 『英語青年』(2006年11月号)50-51ページ。 |
| 伊藤昭子 | 「ソローのカウンター・カルチャー性とマイノリティ」 | (シンポジウム報告)『中四国アメリカ文学研究』(2006年)50-53ページ。 |
| 伊藤昭子 | 「Silent SpringーToxic Inferno」を下って沈黙のジェンダー的ルーツを探る」 | 『アメリカ研究』41(2007年)19-36ページ。 |
| 伊藤昭子 | 「現代女性環境作家と第2波エコクリティシズム」 | 『英詩評論』24(2008年)2-14ページ。 |
| 伊藤昭子 | 「Susanne Antonetta, Body Toxic: An Environmental Memoir」 | 『エコクリティシズム・レビュー』No2(2009年)57-62ページ。 |
| 伊藤昭子 | 「エコクリティシズムから読むアメリカ文学のジェンダーと人種」 | 『言語文化研究』松山大学28:2(2009年)79-105ページ。 |
| 岩政伸治 | 「“A” Stands for “Awake”」 | <i>Soundings</i> 第20号(1994年)65-80ページ。 |
| 岩政伸治 | 「Gary Snyderのみた宮沢賢治の自然」 | <i>Soundings</i> 第21号(1995年)159-174ページ。 |
| 岩政伸治 | 「An American Anarchist」 | <i>Soundings</i> 第23号(1997年)129-153ページ。 |
| 岩政伸治 | 「Civil Disobedienceとは何か」 | 『富士論叢』第43巻2号(1998年)173-187ページ。 |
| 岩政伸治 | 「『孤独』にみられる自己の二面性について」 | 『富士論叢』第44巻2号(1999年)151-164ページ。 |
| 岩政伸治 | 「Snyderにみる宮沢賢治の修辭学」 | 『桐朋学園大学研究紀要』第25集(1999年)63-74ページ。 |
| 岩政伸治 | 「『孤独』の構造分析と帰納法の実践」 | 『湘南工科大学紀要』34巻(2000年)151-163ページ。 |
| 岩政伸治 | 「“Solitude” Speaks the Nature of <i>Walden</i> 」 | 『富士論叢』第45巻1号(2000年)69-96ページ。 |
| 岩政伸治 | 「都会の自然をめぐる考察 What is “urban nature”?」 | 『文学と環境』第5号(2002年)12-18 ページ。 |
| 岩政伸治 | 「Urban Nature Shapes Modern Identities」 | 『白百合女子大学研究紀要』第39号(2003年)93-102ページ。 |
| 岩政伸治 | 「ソローと賢治の「時間」の意識」 | 『ヘンリー・ソロー研究論集』第30号(2004年)44-57ページ。 |
| 岩政伸治 | 「TV, or not TV: Urban Environment creates gaps of communication」 | 『白百合女子大学研究紀要』第40号(2004年)37-48ページ。 |
| 岩政伸治 | 「9.11後の新しいパラダイムを求めてーテリー・テンペスト・ウィリアムスの9.11受容」 | 『言語・文学研究論集』6号(2006年)61-70ページ。 |
| 岩政伸治 | 「「エレミヤの嘆き」と救いのバプテスマーレイチェル・カーソンの『失われた森』における生態系回復のレトリック」 | 『白百合女子大学キリスト教文化研究論集』6号(2007年)35-55ページ。 |
| 岩政伸治 | 「『無の場所』から読み解くスナイダーの詩学」 | 『文学と環境』11号(2008年)31-38ページ。 |
| 岩政伸治 | 「レイチェル・カーソンの作品に見る場所の力学」 | 『エコクリティシズム・レビュー』3号(2010年)58-63ページ。 |
| 大野美砂 | 「異種混交の庭が表象するものーラバチーニの庭とホーソーンの人種意識ー」 | 『千葉商大紀要』第41巻3号(2003年)143-154ページ。 |
| 大野美砂 | 「Aylmerのホワイトネス構築ー瘧と真の女性」 | <i>Soundings</i> 第34号(2008年)131-143ページ。 |

小谷一明 「都市とバストラルーバストラル概念の再考と「環境の感覚」
小谷一明 「米国西部」の再イメージ化—マイク・デヴィスとレベッカ・ソルニットによる風景批評を読む」

茅野佳子 「場所・人間・文学—アメリカ南西部の物語と環境公正運動」
茅野佳子 リチャード・ライトの生命讃歌と環境批評—『12,00万人の黒人の声』が語る人と環境」
茅野佳子 「大国の内なるマルチチュード—ニューメキシコ州アルバカーキからの報告」
茅野佳子 「プエブロの踊り—同化政策を生き抜いて」
茅野佳子 「イランカラブテ—アイヌ民族の心に触れて—第2回MUISA大会における文化イベント報告を含む論考—」
茅野佳子 『『環境文学』からのメッセージ—記憶、想像、語り』の力」
茅野佳子 「水と命の物語—レスリー・マーモン・シルコーの『雨雲を届ける人』(翻訳を含む研究)」

河野千絵 『『セルボンの博物誌』について」
河野千絵 「ロバート・リンドについて」
河野千絵 「自然を書くということ; *Filgrim at Tinker Creek* 一考」
河野千絵 「マーガレット・フォンテーンの自転車」
河野千絵 「『自然との一体化』ということ—マアリー・オリバーの詩が伝えるもの」
河野千絵 「水を飲むということ: 短歌における「水を飲む」行為についての一考察」

塩田弘 「自我と川の関係: エドワード・アビー、ゲーリー・スナイダーのネイチャーライティング」
塩田弘 『『波について』における愛とエネルギーの力学」
塩田弘 「『秃鷲“Vulture”の復権—G. Snyderの描く生態と神話—」
塩田弘 「風景の遠近法: ThoreauのWaldenからSnyderの“Endless Streams andMountains”への風景描写の展開」
塩田弘 「野生の果実ハックルベリーを巡って—ソローとトウェインとスナイダー—」
塩田弘 「ソローの風景描写の展開—ソローとその同時代版画家パーバーのコード罫」
塩田弘 「ゲーリー・スナイダーとバイオリジヨナリズム」
塩田弘 『『ノー・ネイチャー』の権とポストモダニズム—ゲーリー・スナイダー選詩集に表現された自然観」
塩田弘 「Walden結句の多文化と現代」
塩田弘 「Ecology of Everyday lifeの思想と音楽」

高橋龍夫 「ジャポニズムにおけるゴッホと芥川龍之介—エコ・クリティシズムを視座に」

多田満 「化学物質の生態影響」
多田満 「R.Carson『沈黙の春』と有吉佐和子『複合汚染』にみられる化学物質の生態への影響」
多田満 「環境芸術について(1) 環境—科学—芸術のつながり」
多田満 「R.カーソン『沈黙の春』を通してリスク社会を考える」

田中都 「黒人エコロジカル・アイデンティティと食べ物」

豊里真弓 「多文化主義とエコクリティシズム—ラウンドテーブル『エコクリティシズム再考』」
豊里真弓 「非近代への志向—梨木香歩『植物園の巣穴』における身体性と異界」

内藤貴子 「『川』の少年とは誰か? —『River Boy』における“figment”と自然表象」
内藤貴子 「デヴィッド・アーモンド『ヘヴンアイズ』におけるvisionの変容と自然表象」

中川直子 「風景のパリンプセスト: アニー・ディラードの回想記を中心に」

マーク・ハドソン、青山真美、カラ、フーヴァー、川島高宗、内山純蔵 「現在の地球気候変動と考古学的研究—社会生態システムのレジリエンスを高めるための考古学的戦略の構築—」

『文学と環境』第8号(2005年)61-64ページ。
『県立新潟女子短期大学研究紀要』第45集(2008年)185-190ページ。

『接続』第5号(2005年)34-80ページ。
『明星大学人文学部研究紀要』第42号(2006年)19-32ページ。
『接続』第7号(2007年)28-61ページ。
『接続』第8号(2008年)74-101ページ。
『明星コミュニケーション研究』第2号(2010年)13-33ページ。
『接続』第9号(2011年)72-94ページ。
『明星大学研究紀要・教育学部』第4号(2014年)73-94ページ。

『えちゅーど』第27号(1997年)25-40ページ。
『女子聖学院短期大学英文学会誌』第30号(1998年)45-62ページ。
『えちゅーど』第30号(2000年)15-31ページ。
『えちゅーど』第32号(2002年)13-24ページ。
『文学と環境』第14号(2011年)17-25ページ。
『文学と環境』第16号(2013年)45-53ページ。

『文学と環境』第2号(1999年)3-10ページ。
『欧米文化研究』第6号(1999年)139-150ページ。
『欧米文化研究』第7号(2000年)153-163ページ。
『九州英文学』第19号(2002年)69-82ページ。
『言語文化研究』第11号(2003年)19-36ページ。
『ヘンリー・ソロー研究論集』第29号(2003年)1-10ページ。
『Circles』第6号(2003年)38-47ページ。
『言語文化研究』第12号(2004)1-15ページ。
『中・四国アメリカ文学研究』第42号(2006)43-46ページ。
『エコクリティシズム・レビュー』第1号(2008)36-40ページ。

『芥川龍之介研究年誌』第3号(2009年)72-78ページ。

『日本生態学会誌』第48巻(1998年)299-304ページ。
『文学と環境』第9号(2006年)47-53ページ。
『環境芸術』第9号(2010年) C56493-96ページ。
『日本リスク研究学会誌』第24巻第3号(2014年)185-191ページ。

『かみん かみん—女性学・ジェンダー研究』第13号(2015年)59-71ページ。

『文学と環境』第8号(2005年)48-51ページ。
『水声通信』第6巻1号(2010年)215-220ページ。

日本イギリス児童文学会編『Tinker Bell』57号(2012年)71-84ページ。
日本イギリス児童文学会『Tinker Bell 英語圏児童文学研究』58号(2013年)99-112ページ。

『異文化コミュニケーション論集』第11号(立教大学大学院異文化コミュニケーション研究科、2013年)43-51ページ。

『第四紀研究』51(4)(2012年)267-274ページ。

松永京子
松永京子
松永京子
松永京子
松永京子
松永京子
松永京子
松永京子
松永京子

「カルチャーとビジネスの狭間で―デイヴィッド・マス・マスマストとルース・L・オゼキの作品を中心に」
「黒い雨は平等にふりかかるか?―環境正義で読む北米先住民文学と日本原爆文学」
「チカーナ文学にみる環境アクティビズムの言説 ― ヴィラモンテス、モラガ、カスティヨの作品を中心に」
「抵抗するチカーナ文学 ― Ana Castillo のSo Far from God におけるマジックリアリズムとエコアクティヴィズムの言説」
「長い時間をかけた作家の経験 ―「汚染の言説」としてよむ「原爆文学」」
「引き継がれる自伝、教材としての成長物語―アン・ムーディの『カミング・オヴ・エイジ・イン・ミシシッピ』」
「核をめぐるアメリカ南西部の文学―サイモン・J・オーティーズの詩を中心に」
「原子と科学が出会うところ―マリルー・アウイクタと原子のナラティブ」

村上清敏

「影響の不安を脱して: デイヴィッド・グスナーのこと」

森田系太郎
森田系太郎

「韓国環境詩人・崔勝鎬による近代への挑戦―ジェンダー・セクシュアリティを主題として」
「環境にやさしい態度を身につけるには?: 『環境的自省性』という提案」

山田悠介

「日本古典文学研究における『交感』の概念」

山本洋平
山本洋平
山本洋平
山本洋平
山本洋平
山本洋平
山本洋平
山本洋平

「逍遙するということ―環境文学におけるリチャード・ネルソンの位置」
「メキシコ戦争と『メインの森』―ソローの<市民的不服従>の背景について」
「<必然>が産みだす文体―ソロー、ディファード、動物遭遇譚」
「韓国環境文学をめぐって―抵抗詩人から環境詩人へ 金芝河を読む」
「*A Week on the Concord and Merrimack Rivers* における散文的詩と詩的散文」
「"Put all America behind him"―*Cape Cod* における風景と所有をめぐって」
「生物多様性の文学へ―加藤幸子「ジーンとともに」論」
「国土と詩論のフロンティア―エマソン"Self-Reliance"から"Experience"への展開」

結城正美他
結城正美
結城正美
結城正美

「エコクリティシズム再考」
「水の音の記憶―田口ランディ『ひかりのあめふるしま屋久島』におけるサウンドスケープ」
「風景のおとづれ―交感とサウンドスケープ」
「環境文学にみる国立公園」

吉田美津

「環境批評とエスニシティ―アジア系アメリカ文学研究と『バストラル』の変容」

『アメリカ研究』第41号(2007年)113-31ページ。
『文学と環境』第10号(2007年)5-13ページ。
『文学と環境』第11号(2008年)21-30ページ。

『アメリカ・エスニック文学研究』第4号(2008年)50-70ページ。

『原爆文学研究』第7号(2008年)57-72ページ。
『マーク・トウェイン 研究と批評』11号(2012年)31-40ページ。
『原爆文学研究』11号(2012年)117-130ページ。
『原爆文学研究』12号(2013年)122-135ページ。

『水声通信』第33号(2010年)205-214ページ。

『文学と環境』(ASLE-Japan/文学・環境学会)第10号(2007年)41-44ページ。
『インターカルチュラル』(日本国際文化学会)第6号(2008年)95-110ページ。

『異文化コミュニケーション論集』(立教大学大学院異文化コミュニケーション研究科)第7号(2009年)173-180ページ。

『立教レビュー』第34号(2005年)15-28ページ。
『英米文学』(立教大学文学部英米文学科)第65号(2005年)103-22ページ。
『文学と環境』(第9号(2006年)13-20ページ。
『文学と環境』第10号(2007年)33-37ページ。
『ヘンリー・ソロー研究論集』第33号(2007年)11-20ページ。
『ヘンリー・ソロー研究論集』第36号(2010年)11-20ページ。
『水声通信 特集エコクリティシズム』第33号(2010年)221-227ページ。
『戸板女子短期大学研究年報』第54号(2012年)41-49ページ。

『文学と環境』8(2005): 45-68ページ。
『文学と環境』第9号(ASLE-Japan/文学・環境学会, 2006): 21-28ページ。
『水声通信』第4巻3号(2008年):94-100ページ。
『国立公園』2009年11月号(特集: 自然公園と芸術、国立公園協会)17-20ページ。

『AALA Journal』(アジア系アメリカ文学研究会)第14号(2008年)37-49ページ。

(2)本に掲載

| | |
|----------|---|
| 著者名 | 論文名 |
| 浅井千晶 | 「理想郷の探求——トニ・モリスンの『パラダイス』」 |
| 浅井千晶 | 「クック家の悲劇——生産神話の崩壊」 |
| 浅井千晶 | 「レイチェル・カーソンと海の文学——文学と科学の結晶」 |
| 浅井千晶 | 『『パラダイス』とエコロジー的トポスの構築』 |
| アレシ、ブルース | 「ウリアム・バートラム:大自然を旅する」 |
| アレシ、ブルース | 「ジョン・バロウズ:身近な自然の讚美」 |
| アレシ、ブルース | 「ジョン・ヘイ: 自覚めへの旅」 |
| アレシ、ブルース | 「石牟礼道子『天湖』にみる多次元の世界」 |
| アレシ、ブルース | 『『天湖』の出会い』 |
| 伊藤詔子 | 「ソーロ、ヘミングウェイ、T.T.ウリアムス」 |
| 伊藤詔子 | 「アメリカン・ネイチャーライティングの起源を求めて」 |
| 伊藤詔子 | 「緑の文学批評—エコクリティシズムとは何か」 |
| 伊藤詔子 | 「ソーロのウィルダネスの詩学とビューリタニズム」 |
| 伊藤詔子 | 「野生果実の喪失と復活」 |
| 伊藤詔子 | 「地図と反地図—測量技師ソーロと沼地のポリティクス」 |
| 伊藤詔子 | 「テリトリーからプレイスへ—『ウォールデン』と『境界の失われた土地の物語』」 |
| 伊藤詔子 | 「ウォールデン地誌から土地倫理と環境正義の文学まで」 |
| 伊藤詔子 | 「ネイチャーライティングと環境文学—身体としての自然、その隠れた意味の解明をめぐって」 |
| 伊藤詔子 | 「世界の書物『ウォールデン』」、「作品論『ウォールデン——森の生活』」 |
| 伊藤詔子 | 「喪失とレジスタンスの語りの空間—ソーロとリンダ・ホーガンも生きもの表象をめぐって」 |
| 伊藤詔子 | 「ハンフォードを語り継ぐ女性環境文学について」 |
| 伊藤詔子 | 「汚染の身体とアメリカ」 |
| 岩政伸治 | 「アメリカン・ドリーム of 末裔」 |
| 岩政伸治 | 『『失われた森』：解毒の文学』 |
| 岩政伸治 | 『『X-ファイル』の環境とテロにみる恐怖の構図』 |
| 岩政伸治 | 「生きる証—『ものけ姫』にみる環境的公正」 |
| 岩政伸治 | 「惑星的危機意識というプロパガンダ: オバマの時代の環境とエネルギー」 |
| 岩政伸治 | 「アメリカにおける修辭的戦略としての悪の系譜」 |

詳細

大井浩二監修『スモールタウン・アメリカ』英宝社、2003年、254-279ページ。

鈴木晃仁、石塚久郎編著『身体医文化論Ⅳ 食餌の技法』慶應義塾大学出版会、2005年、319-335ページ。

上岡克己、上遠恵子、原強編著『レイチェル・カーソン』ミネルヴァ書房、2007年、49-61ページ。

スコット・スロヴヱック、伊藤詔子、吉田美津、横田由理編著『エトピアと環境正義の文学——日米より展望する　広島からユッカマウンテンへ』見洋書房、2008年、265-278ページ。

文学・環境学会編『たのしく読めるネイチャーライティング』ミネルヴァ書房、2000年、12-13ページ。

文学・環境学会編『たのしく読めるネイチャーライティング』ミネルヴァ書房、2000年、38-39ページ。

文学・環境学会編『たのしく読めるネイチャーライティング』ミネルヴァ書房、2000年、100-101ページ。

『越境するトポス—環境文学論序説』彩流社、2004年、273-290ページ。

『花を奉る—石牟礼道子の時空』藤原書店、2013年、499-503ページ。

今村橋夫編著『ヘミングウェイとアメリカ作家』ミネルヴァ書房、2006年、145-161ページ。

伊藤詔子、スコット・スロヴヱック、野田研一編著『アメリカ文学の〈自然〉を読む—ネイチャーライティングの世界へ』ミネルヴァ書房、1997年、35-51ページ。

ハロルド・フロム他著、伊藤詔子他訳『緑の文学批評—エコクリティシズム』松柏社、1998、1-16ページ。

秋山健監修、宮脇俊文、高野一良編著『アメリカの嘆き』南雲堂、1999年、183-209ページ。

国重純二編『アメリカ文学ミレニアム』南雲堂、2001年、268-290ページ。

日本ソーロ学会編『新たな夜明け—「ウォールデン」出版150年記念論集』金星堂、2004年、85-98ページ。

山里勝己他編『自然と文学のダイアローグ』彩流社、2004年、81-96ページ。

秋元英一、小塩和人編『豊かさとは環境』(シリーズ・アメリカ研究の越境第3巻)ミネルヴァ書房、2006年、41-62ページ。

山下昇、渡辺克明編著『二〇世紀アメリカ文学を学ぶ人のために』第3部第15章、世界思想社、2006年、214-232ページ。

上岡克己、高橋　勳編著『ウォールデン』(もっと知りたい名作の世界)ミネルヴァ書房、2006年、1-21ページ　。

スコット・スロヴヱック、伊藤詔子、吉田美津、横田由理編『エトピアと環境正義の文学—　日米より展望する広島よりユッカマウンテンへ』見洋書房、2008年、62-77ページ。

玉井あきら編『芸術とコミュニケーション—大阪大学、学振プロジェクト報告書』2009年、172-175ページ。

亀井俊介、平石貴樹編著『アメリカ文学研究のニュー・フロンティア』南雲堂、2009年、299-319ページ。

朝日由紀子、桑井輝子、谷中寿子編『アメリカ文化への招待』北星堂、2004年、237-260ページ。

上遠恵子、鈴木善次、上岡克己編『レイチェル・カーソン』ミネルヴァ書房、2007年、162-175ページ。

越智道雄監修、小沢奈美恵、塩谷幸子編集『9.11とアメリカ　映画にみる現代社会と文化』風書房、2008年、70-87ページ。

川竹ジョジアース、福田耕介責任編集『映画と文学』弘学社、2010年、79-93ページ。

越智道雄監修、小沢奈美恵、塩谷幸子編集『映画で読み解く現代アメリカ—オバマの時代』明石書店、2015年、208-223ページ。

越森彦責任編集『文学と悪』弘学社、2015年、9-20ページ。

| | |
|------------------------------|---|
| 河野千絵 | 「築地正子の短歌一個の自然・孤の自然」 |
| 塩田弘 塩田弘 塩田弘 塩田弘 | 「一幅の画、一巻の詩としての風景―ゲーリー・スナイダーの山水空間の創造」 「エコロジーとしての愛―ロレンスを読む若きスナイダー」 『『コッド岬』の視覚像―中間地帯としての風景』 『『エトピア園』その矛盾と暴力―カレンバックのディストピアを読む』 |
| 豊里真弓 | 「共生への誘い―リンダ・ホーガンの『太陽の嵐』における共同体的自己と命を語る言葉」 |
| 内藤貴子 | 「児童文学と自然環境:エコ・アイデンティティを獲得する少年たち」 |
| ハドソン、マーク | 「子どもと地球気候変動」 |
| 松永京子 松永京子 松永京子 松永京子 | 「ウィア・キャザーとアメリカ南西部―表象と歴史をめぐって」 「アポカリプティック・ナラティブの行方―先住民文学と核文学」 「汚染の言説から多様性の言説へ―ルース・L・オゼキの小説」 「ウラニウム鉱山とサーモン―アレクシーの詩に見るサバイバルの言説」 |
| 三浦笙子 | 「海のベストセラー『われらをめぐる海』と『海辺』 |
| 三浦笙子 | 『『モービィ・ディック』におけるエコディストピア―棺、鯨、麻の黙示録』 |
| 三浦笙子 | 「人工楽園の美学」 |
| 森田系太郎 | 「人口問題 増え続ける人口、地球環境へのインパクト」 |
| 森田系太郎 森田系太郎 | 「おわりに―〈他者〉の政治学と環境人文学の地平」 『『超身体性』で読み解く伊藤比呂美の『河原荒草』―『二つの自然』を超えて』 |
| 康連垣・李康仙・李暎顯・中村優子・森田系太郎・山本洋平 | 「環境文学は日韓院生の架け橋となったか？」 |
| 山本洋平 | 「明白ならざる運命―『ウォールデン』における動物表象」 |
| 結城正美 | 「さまよえる血の軌跡―アニー・デリアードの自然探究」 |
| 結城正美 | 「文学と環境のリアリズム―レスリー・マーモン・シルコーの物語と写真」 |
| 結城正美 結城正美 結城正美 | 「トウモロコシと人間―農地にみるアーバンの論理」 「風景を食べる―アメリカの風景の現在についての断章」 「近代と非近代のあいだ―石牟礼道子のまなざしの射程」 |
| 吉田哲郎 | 『『センス・オブ・ワンダー』におけるカーソンの思想的“まなざし”』 |

生田省吾・村上清敏・結城正美編『「場所」の詩学』藤原書店、2008年、56-67ページ。

伊藤詔子、吉田美津、横田由理編、『新しい風景のアメリカ』南雲堂、2003年、269-289ページ。
安徳軍一編、『愛と想像力の磁場―文学における(愛の構造)探求』、東京教学社、2004年、267-278ページ。
日本ソロー学会編『新たな夜明け―『ウォールデン』出版150周年記念論文集』金星堂、2004年、166-175ページ。
伊藤詔子、吉田美津、横田由理編『エトピアと環境正義の文学』見洋書房、2008年、213-226ページ。

西村頼男、喜納育江編著『ネイティブ・アメリカンの文学―先住民文化の変容』ミネルヴァ書房、2002年、166-180ページ。

日本イギリス児童文学会編『英語圏諸国の児童文学Ⅱ―テーマと課題―』ミネルヴァ書房、2011年、145-152ページ。

西九州大学子ども学研究会編『子ども学のすすめ』佐賀新聞社、2012年、112-125ページ。

伊藤詔子、吉田美津、横田由里編著『新しい風景のアメリカ』南雲堂、2003年、198-220ページ。
伊藤詔子、吉田美津、横田由里編著『新しい風景のアメリカ』南雲堂、2003年、358-382ページ。
スコット・スロビック、伊藤詔子、吉田美津、横田由里編著『エトピアと環境正義の文学』見洋書房、2007年、123-137ページ。
伊藤詔子監修、新田玲子編『カウンターナラティブから語るアメリカ文学』音羽書房鶴見書店(2012年)310-326ページ。

上岡克己・上達恵子・原強編著執筆者『レイチェル・カーソン』ミネルヴァ書房、2007年、63-80ページ。
スコット・スロヴィック、伊藤詔子、吉田美津、横田由理編著『エトピアと環境正義の文学―日米より展望する 広島からユッカマウンテンへ』見洋書房、2008年、265-278ページ。
八木敏雄、巽孝之編著『エドガー・アラン・ポーの世紀』研究社、2009年、203-16ページ。

阿部治・野田研一(監修)『あなたの暮らしが世界を変える』山と溪谷社、2007年、74－81ページ。
[台湾語版:『不生病的地球』晨星出版社 2008年]
野田研一・山本洋平・森田系太郎(編著)『環境人文学Ⅱ 他者としての自然』勉誠出版、2017年、333-339ページ。
野田研一・山本洋平・森田系太郎(編著)『環境人文学Ⅰ 文化のなかの自然』勉誠出版、2017年、271-289ページ。

『「場所」の詩学―環境文学とは何か』藤原書店 2008年、 156－158ページ。

日本ソロー学会編『ソローとアメリカ精神―米文学の源流を求めて』金星堂、2012年、125-141ページ。

スコット・スロヴィック、野田研一編著『アメリカ文学の〈自然〉を読む―ネイチャーライティングの世界へ』ミネルヴァ書房、1996年、339-353ページ。
山里勝己、高田賢一、野田研一、高橋勤、スコット・スロヴィック編『自然と文学のダイアログ』彩流社、2004年、111-23ページ。

笹田直人編著『(都市)のアメリカ化学』ミネルヴァ書房、2011年、241-257ページ。
野田研一編著『(風景)のアメリカ化学』ミネルヴァ書房、2011年、61-79ページ。
喜納育江編著『沖繩ジェンダー学 〈伝統〉へのアプローチ』第6章、大月書店、2014年、169-182ページ。

共生社会システム学会編『共生社会システム研究Vol.5, No.1 共生社会における里山の可能性』農林統計出版 2011年、138-53ページ。

3. 翻訳

| | | |
|----------------------------------|---|---|
| 原著者名 | 書名・論文名など | 訳者名・詳細 |
| St. Armand, Barton Levi | 「科学を静かに退場させてーソローの実存的ルーミニズムとユートピア的光芒」 | 伊藤詔子訳『エコトピアと環境正義の文学ー日米より展望する広島よりユッカマウンテンへ』見洋書房、2008年、3-20ページ。 |
| St. Armand, Barton Levi | 「アメリカ死者の書ー死後の旅としての「アルンハイムの領地」」 | 伊藤詔子訳『三田文学』(三田文学会) 102 (2010年夏季号)246-261ページ。 |
| デイヴィッド・エイブラム | 「言語の果肉」 | 結城正美訳『緑の文学批評ーエコクリティシズム』松柏社、1996年、195-222ページ。 |
| フェュエル・ビービ | 「書くプロセスをめぐるーテリー・テンベスト・ウイリアムスとの会話」 | 野田研一・結城正美・渡戸岡景太訳『文学と環境』8(2005): 5-21ページ。 |
| ヘンリー・ベストン | 『ケープコッドの海辺に暮らして』 | 村上清敏訳、本の友社、1997年。 |
| ケン・ペラー、ヘザー・チェイス | 『平和をつくった世界の20人』 | 作間和子、浅川和也、岩政伸治、平塚博子共訳、岩波書店、2009年。 |
| アンネシュ・ブライリイ他編 | 『アメリカの文化ーアンソロジー』 | 藤江啓子訳、大阪教育図書、2012年。 |
| ローレンス・ビュエル | 『環境批評の未来ー環境危機と文学的想像力』 | 伊藤詔子、横田由理、吉田美津、三浦笙子共訳、音羽書房鶴見書店、2007年。 |
| ビュエル、L.・ハイザ、U. K.・ソーンバー、K. | 「文学と環境」 | 森田系太郎監訳『文学から環境を考える エコクリティシズムガイドブック』(小谷一明、巴山岳人、結城正美、豊里真弓、喜納育江編著) 勉誠出版(2014年) 193-237ページ。 |
| グレゴリー・ガリー | 「美的モダニズムと宮沢賢治のエコロジカルな眼差し」 | 山本洋平訳『水声通信 特集エコクリティシズム』第33号(2010年)154-69ページ。 |
| マイケル・ゴーマン | 「ニュークリアリズムと戦後アメリカ文化」 | 松永京子訳『原爆文学研究会』11号(2012年)107-116ページ。 |
| マイケル・ゴーマン | 「トバースからグアンタナモ湾へーオオツカの『天皇が神だったころ』と強制収容所」 | 松永京子訳、伊藤詔子監修、新田玲子編『カウンターナラティブから語るアメリカ文学』音羽書房鶴見書店(2012年)263-278ページ。 |
| ロバート・フィンチ | 『ケープコットの潮風』 | 村上清敏訳、松柏社、1995年。 |
| ロバート・フィンチ | 『ケープコッドの四季』 | 村上清敏訳、松柏社、1998年。 |
| エベリ・ハウオフア | 『おしりに口づけを』 | 村上清敏、山本卓共訳、岩波書店、2006年。 |
| ケリー、C. | 「水」 | 森田系太郎訳、『論叢クィア』(クィア学会)第2号(2009年)136ページ。 |
| ケリー、C. | 「空間」 | 森田系太郎訳、『論叢クィア』(クィア学会)第2号(2009年)137ページ。 |
| ハイザ、U. K. | 「未来の種、未来の住み処ー環境人文学序説」 | 森田系太郎訳、『環境人文学II 他者としての自然』(野田研一・山本洋平・森田系太郎・編著) 勉誠出版(2017年)、249-268ページ。 |
| 金日究 | 「恩寵としての自然ー『水の子』『沈清伝』『ரி王女』のエコロジカルな比較研究」 | 藤原書店、2008年、126-141ページ。 |
| M. J. Killingsworth & J.S.Palmer | 「沈黙の春」から「地球温暖化」にいたる終末論的語り」 | 伊藤詔子訳『緑の文学批評ーエコクリティシズム』松柏社、1998年、223-249ページ。 |
| トーマス・J・ライアン | 『この比類なき土地』 | 村上清敏訳、英宝社、2000年。 |
| レオ・マークス | 「アメリカン・パストラルの思想ーイデオロギーとしてのパストラル」 | 『緑の文学批評ーエコクリティシズム』松柏社、1996年、115-141ページ。 |
| ジェイムズ・ミラー | 『ミシェル・フーコー／情熱と受苦』 | 田村徹監訳、雲和子、西山けい子、浅井千晶訳、筑摩書房、1998年。 |
| サイモン・トナーティーズ | 「ものーチキンと爆弾」 | 松永京子訳『西日本新聞』、2012年8月13日。 |
| ウォレス・ステグナー | 「場所の感覚」 | 結城正美他訳『フォリオ』2号(特集 アメリカン・ネイチャー・ライティング、1993年)ふみくら書房、112-124ページ。 |
| スコット・スロヴィック | 「埋め込まれたディスコース、独立したディスコース」 | 結城正美訳『ユリイカ』28巻4号(1996年)青土社、166-180ページ。 |
| ヘンリー・デイヴィッド・ソロー | 『ソロー語録』 | 岩政伸治編訳、文遊社、2009年。 |
| ヘンリー・デイヴィッド・ソロー | 『森を読むー種子の翼に乗って』 | 伊藤詔子訳、宝島社、1995年。 |
| ヘンリー・デイヴィッド・ソロー | 『野生の果実』 | 伊藤詔子、城戸光世共訳、松柏社、2002年。 |
| ジム・ターター | 「さらに川下に生きて」 | 松永京子訳、スコット・スロビック、伊藤詔子、吉田美津、横田由里編著『エコトピアと環境正義の文学』見洋書房、2007年、138-155ページ。 |
| テリー・テンベスト・ウイリアムス | 『デザート・クアルテットー風景のエロティシズム』 | 木下卓・結城正美訳、松柏社、1996年。 |

4. 書評

著者名

浅井千晶
浅井千晶
浅井千晶

伊藤詔子

伊藤詔子

伊藤詔子

伊藤詔子

伊藤詔子

伊藤詔子

伊藤詔子

伊藤詔子

伊藤詔子

岩政伸治

大野美砂

大野美砂

茅野佳子

茅野佳子

茅野佳子

茅野佳子

河野千絵

河野千絵

塩田弘

塩田弘

塩田弘

松永京子

松永京子

松永京子

松永京子

松永京子

三浦筵子

三浦筵子

三浦筵子

三浦筵子

三浦筵子

村上清敏

森田系太郎

山田悠介

山本洋平

山本洋平

山本洋平

山本洋平

山本洋平

山本洋平

山本洋平

結城正美

結城正美

結城正美

結城正美

結城正美

タイトル

「書評『アメリカ研究』41号 特集:自然と環境」
「書評 *Beatrix Potter: A Life in Nature*, by Linda Lear.」
「書評 *Rachel Carson: Legacy and Challenge*, eds. by Lisa H. Sideris and Kathleen Dean Moore.」

「書評 *The Environmental Imagination: Thoreau, Nature Writing, and the Formation of American Culture* (Lawrence Buell著)」

「書評『デザート・カルテット——風景のエロティシズム』(Terry Tempest Williams著、木下卓・結城正美訳)」

「書評 *The Spell of the Sensuous: Perception and Language in a More-Than-Human World* (David Abraham著)」

「書評 *Thoreau's Country: Journey through a Transformed Landscape* (David Foster著)」

「書評『つくられた自然』(富山太佳夫他編)」

*Review Essay on Writing on *Endangered World: Literature, Culture and Environment in the US and Beyond* by L.Buell

「書評『少年ボビーのミズーリ昆虫記』(デーヴィッド・メイヤー著、武藤麻衣子訳)」

「書評 *Practical Ecocriticism* (Glen Love著)」

「書評『越境: 周縁・ディアスポー—三つのアメリカ文学』(松本昇他編著)」

「書評『月下の自然—一夜の散歩と思索のエッセイ』(ヘンリー・ソロー著)」

「書評『Natural Life: Thoreau's Worldly Transcendentalism』(David M. Robinson 著)

「書評『妖精のキャラムン』(ピアトリス・ポター著、久野暁子訳)

「書評『エトピアと環境正義の文学—日々より展望する広島からユッカマウンテンへ』(スコット・スロヴィック、伊藤詔子他編著)

「書評 *Our Land Was a Forest* (Kayano, Shigeru)」

「書評『アイヌの治造—ふたりの男が出会わなければ生まれなかった物語』(原田詠志斗著) &

『アイヌ式エコロジー—生活—治造エカシに学ぶ、自然の知恵』(さとうち藍著)

The Turquoise Ledge: A Memoir (Leslie Marmon Silko著)

『シート・動物誌』(全12巻) (今泉吉晴監訳)、『シート・動物記』(全15巻) (今泉吉晴訳・解説)、『子どもに愛

されたナチュラリスト シート』(今泉吉晴著)

「竹山広歌集『退年』小論—生きてゆく心」

「石川不二子歌集『ゆきあひの空』—永遠の季節の往来」

「書評『自然と文学のダイアローグ—国際シンポジウム沖縄2003 : 都市・田園・野生』(山里勝己他編)

「書評『場所を生きる—ゲラリー・スナイダーの世界』(山里勝己著)

「書評『ウォールデン』(上岡克己・高橋勲編著)

「書評『ロマンチック・エコロジーをめぐる』(石橋直樹、佐々木郁子、結城正美、吉川朗子、小田友弥、山内正一著)

「書評『レイチェル・カーソン』(上岡克己、上達恵子、原強編著)

「書評『辺境』の抵抗—核廃棄物とアメリカ先住民の社会運動』(鎌田遵著)

「輪読報告 *All Over Creation*」

「輪読報告 *So Far from God*」

「作品輪読報告 *Reinventing Eden: The Fate of Nature in Western Culture*」(Carolyn Merchant著)

「作品輪読報告 *Letters from an American Farmer*」(John De Crevecoeur著)

「作品輪読報告 *White Noise*」(John DeLillo著)

「書評 *Writing for an Endangered World*, 2001.」(Lawrence Buell著)

「書評『他者』で読むアメリカン・ネサンス』(福岡和子著)

「書評『エトピアと環境正義の文学—日々より展望する広島からユッカマウンテンへ』(スコット・スロヴィック、伊藤詔子他編著)

「書評 今村仁司『交易する人間(ホモ・コムニカンス)』」

『「場所」の詩学—環境文学とは何か』(生田省悟、村上清敏、結城正美・編)

「ジョージ・W・クローニン編 渡辺信二訳『アメリカン・インディアンの歌』(松松社)」

「書評 加藤幸子『心ヲナクセ体ヲ残セ』」

「書評 梨木果歩『植物園の巢穴』」

「書評 松本昇他『バード・イメージ—鳥のアメリカ文学』」

「書評 多田満『レイチェル・カーソンに学ぶ環境問題』」

「書評『アーネスト・ヘミングウェイ』(日本ヘミングウェイ協会編)」

「書評 Ian F. Finseth. *Shades of Green: Visions of Nature in the Literature of American Slavery, 1770–1860*. Athens: U of Georgia P, 2009」

「書評『新たな夜明け—『ウォールデン』出版150年記念論集』」

「書評『場所を生きる—ゲラリー・スナイダーの世界』(山里勝己著)

「書評『ビスタチオ』(梨木香歩著)

「書評『(移動)のアメリカ文学』(山里勝己編)

「書評『ストレンジオグラフィ』(菅啓次郎著)

詳細

『ASLE-Japan Newsletter』22号(2007年)12-13ページ。

『文学と環境』第11号(2008年)55-56ページ。

『ASLE-Japan Newsletter』26号(2009年)17-18ページ。

『学燈』(1996年7月号)

『図書新聞』(1997年)

『文学と環境』第1号(1998年)73-74ページ。

『英語青年』(1999年10月号)39-40ページ。

『文学と環境』第6号(2003年)87-89ページ

『中四国英語英文学研究』(2003年)

『文学と環境』第7号(2004年)103-105ページ。

『文学と環境』第8号(2005年)73-75ページ。

『中四国アメリカ文学研究』(2006年)60-62ページ。

『ヘンリー・ソロー研究論集』(2009年)89-92ページ。

『ヘンリー・ソロー研究論集』32号(2006年)125-126ページ。

Soundings Newsletter 第48号(2003年)12ページ。

『フォーラム』(日本ナサニエル・ホーソーン協会編) 第14号(2009年)75-80ページ。

『文学と環境』第10号(2007年)59-61ページ。

『ASLE-Japan Newsletter』25号(2008年)15-16ページ。

『文学と環境』第14号 (2011年)51-53ページ。

『文学と環境』第15号(2012年)62-66ページ。

『場』(「場」の会) 第6号(2005年)23-25ページ。

『場』(「場」の会) 第13号(2008年)36-37ページ。

『ヘンリー・ソロー研究論集』第29号 日本ソロー学会(2005年)120-122ページ。

『英語青年』1889号、研究社(2006年)52ページ。

『ヘンリー・ソロー研究論集29号』日本ソロー学会(2007年)120-122ページ。

『ASLE-Japan Newsletter』第22号(2007年)11ページ。

『中・四国アメリカ文学研究』第44号(2008年)49-51ページ。

『アメリカ研究』(アメリカ学会) 第42号(2008年)189-194ページ。

『エコクリティシズムレビュー』第1号(2008年)40-46ページ。

『エコクリティシズムレビュー』第2号(2009年)54-60ページ。

『エコクリティシズム研究会会報』第3号(2008年)49-51ページ。

『エコクリティシズム研究会会報』第3号(2008年)12-14ページ。

『エコクリティシズム研究会会報』第4号(2008年)29-31ページ。

『エコクリティシズム・レビュー』第1号(2008年)63-68ページ。

The Edgar Allan Poe Society of Japan Newsletter 第2号(2008年)8ページ。

『英文學研究』第86巻(2009年)93-98ページ。

『文学と環境』(ASLE-Japan/文学・環境学会) 第12号(2009年) 68-70ページ。

『異文化コミュニケーション論集』(立教大学大学院異文化コミュニケーション研究科) 第7号(2009年)189-192ページ。

『英米文学』(立教大学文学部英米文学専修) 第67号(2007年)87-89ページ。

『文学と環境』(文学・環境学会/ASLE-Japan) 第12号(2009年)66-67ページ。

『文学と環境』(文学・環境学会/ASLE-Japan) 第13号(2010年)56-57ページ。

『ヘンリー・ソロー研究論集』第37号(2011年)97-99ページ。

『文学と環境』(文学・環境学会/ASLE-Japan) 第15号(2012年)67-68ページ。

『図書新聞』第3087号(2012年11月24日)6ページ。

『立教レビュー』第42号(2013年)29-33ページ。

(日本ソロー学会編)『英文學研究』第82号(2005年)94-97ページ。

『沖繩タイムス』2006年4月15日。

『週刊読書人』(2010年11月26日)5ページ。

『琉球新報』(2011年6月26日)

『文学と環境』17号(2014年)51-53ページ。

5. エッセイ

| 著者名 | タイトル |
|----------|---|
| 浅井千晶 | 「現代とカーソン:ネイチャーライティング」 |
| 浅井千晶 | 「「センス・オブ・ワンダー」清里フォーラムに参加して」 |
| 浅井千晶 | 「ナショナル・トラストと環境保全運動」 |
| 浅井千晶 | 「ワーズワスの「水仙」をめぐって」 |
| 浅井千晶 | 「カーソンと海の詩人たち——イマジネーションのたいせつさ」 |
| 浅井千晶 | 「ブックガイド: Lois Marie Gibbs著 <i>Love Canal</i> 」 |
| 浅井千晶 | 「トークショー:母と子のセンス・オブ・ワンダー」 |
| 浅井千晶 | 「Narrative Criticismのワークショップに参加して」 |
| 浅井千晶 | 「海外学会報告:第7回ASLE-US大会(2007年6月12-16日, Spartanburg, SC)」 |
| 浅井千晶 | 「カーソンの別荘を訪ねて」 |
| 浅井千晶 | 「海外学会報告:第5回Environmental Writers' Conference(2008年6月10-13日, Boothbay Harbor, ME)」 |
| アレン、ブルース | 「時間を繕う」 |
| アレン、ブルース | 「Arundhati Roy と生きることの真の代価について」 |
| 伊藤紹子 | 「透明な眼球とエマソン生誕200年」 |
| 岩政伸治 | 「亜米利加中央奇譚:ASLE-USの大会に参加して」 |
| 岩政伸治 | 「英語教育リレーコラム 私が影響を受けた本 <i>The Sense of Wonder</i> 」 |
| 大野美砂 | 「Shinobazu Study Groupに参加して」 |
| 大野美砂 | 「アリス・ウォーカーのネイチャー・ライターとしての横顔」 |
| 茅野佳子 | 「癒しの時代—儀式—に代わるものを求めて」 |
| 茅野佳子 | 「ASLE-US大会に初参加して」 |
| 茅野佳子 | 「Coming Nearer the Ground: An ASLE Symposium on the South」 |
| 茅野佳子 | 「アフリカからアメリカへ—海を越えた<コーラスする身体>」 |
| 茅野佳子 | 「第五回ASLE-US国際大会報告」 |
| 茅野佳子 | 「アメリカ発・もうひとつの世界を創るために—ローカルから世界へ—」 |
| 茅野佳子 | 「グローバリゼーションと環境公正シンポジウム報告」 |
| 茅野佳子 | 「ASLE-USオレゴン大会分科会報告」 |
| 茅野佳子 | 「太鼓の音・声・つながることへの希求—『スカイ、僕は疲れてしまった。』」 |
| 茅野佳子 | 「ジョイ・ハーゾの世界に触れて」 |
| 茅野佳子 | 「ナイロビからアトランタへ—第一回アメリカ社会フォーラムに集った<マルチ チュード>」 |
| 茅野佳子 | 「第七回ASLE-US大会報告」 |
| 茅野佳子 | 「リー・マーモンの60年—先住民写真家の記録したアプエプロの暮らしと世界観」 |
| 茅野佳子 | 「続・アイヌ民族に『環境正義』を—『場』を求める声に耳を傾けて」 |
| 茅野佳子 | 「第9回ASLE-US大会報告」 |
| 茅野佳子 | 「海を渡ったアイヌのアーティスト—米国オレゴン州で木とともに生きる二谷政道さん」 |
| 河野千絵 | 「ラウンドテーブル報告」 |
| 河野千絵 | 「馬場昭徳論」 |
| 塩田弘 | 「エコクリティシズム研究でSherman AlexieのReservation Bluesを読む」 |
| 塩田弘 | 「忘れ去られた森林思想家—明治期広島の林業家・八田家の「森林思想」」 |
| 塩田弘 | 「21世紀の若者文化とエドガー・アラン・ポー」 |
| 塩田弘 | 「シンポジウム要旨・ゲリー・スナイダー in アジア」 |

詳細

『レイチェル・カーソン日本協定会報』32号(2003年) 11-13ページ。
『ASLE-Japan Newsletter』16号(2004年)10-11ページ。
『レイチェル・カーソン日本協定会報』35号(2004年) 4-7ページ。
『ASLE-Japan Newsletter』18号(2005年)7-8ページ。
『レイチェル・カーソン日本協定会報』臨時号『レイチェル・カーソンの世界へ——シンポジウムと講演会』(2005年) 11-12ページ。
『レイチェル・カーソン日本協定会報』36号(2005年) 22-25ページ。
『レイチェル・カーソン日本協定会報』38号(2007年) 12-14ページ。
『ASLE-Japan Newsletter』23号(2007年) 15-16ページ。
『エコクリティシズム・レビュー』1号(2008年)73ページ。
『ASLE-Japan Newsletter』26号(2009年)10-11ページ。
『エコクリティシズム・レビュー』2号(2009年)68-69ページ。

『ASLE-Japan Newsletter』4号(1996年): 10-11ページ。
『ASLE-Japan Newsletter』13号(2002年): 4-7ページ。

『ヘンリー・ソロー研究論集』(2003年)55-57ページ。

『ASLE-Japan/文学・環境学会ニューズレター』19号 (2005年), 9-10ページ。
『三省堂ホームページ』(2008年) <http://tb.sanseido.co.jp/english/index.html>

『ASLE-Japan Newsletter』24号(2008年)8-9ページ。
『ASLE-Japan Newsletter』28号(2010年)14-15ページ。

『接続』第1号(2001年)192-197ページ。
『ASLE-Japan Newsletter』11号(2001年)9ページ。
『ASLE-Japan Newsletter』12号(2002年)6-10ページ。
『接続』第2号(2002年)264-271ページ。
『ASLE-Japan Newsletter』15号(2003年)2-4ページ。
『接続』第4号(2004年)272-281ページ。
『ASLE-Japan Newsletter』18号(2005年)10-11ページ。
『ASLE-Japan Newsletter』19号(2005年)7-9ページ。
『接続』第5号(2005年)86-96ページ。
『ASLE-Japan Newsletter』22号(2007年)17-18ページ。
『接続』第5号(2005年)34-80ページ。
『ASLE-Japan Newsletter』23号(2007年)7-18ページ。
『ASLE-Japan Newsletter』24号(2008年)3-5ページ。
『ASLE-Japan Newsletter』28号(2010年)7-10ページ。
『ASLE-Japan Newsletter』31号(2011年)5-6ページ。
『ASLE-Japan Newsletter』31号(2011年)8-9ページ。

『ASLE-Japan Newsletter』25号(2008年)7-8ページ。
『心の花』1317号(2008年)170-172ページ。

『ASLE-Japan Newsletter』15号(2003年) 5-6ページ。
『ASLE-Japan Newsletter』16号(2004年) 12-13ページ。
『日本ポー学会 ニューズレター』1号(2007年) 5ページ。
『ASLE-Japan Newsletter』23号(2008年) 9-10ページ。

| | | |
|--|--|---|
| 多田満 | 『『生態学』講義-ネイチャーライティングの関わりから』 | 『ASLE-Japan Newsletter』27号(2009年)15-16ページ。 |
| 豊里真弓 豊里真弓 | 「報告:ワークショップ『アイヌ民族に《環境正義》を—環境文学研究における新たな場所論へ』」 「2010年度全国大会『とっておきの場所トーク』報告」 | 『ASLE-Japan Newsletter』27号(2009年)11ページ。 『ASLE-Japan Newsletter』29号(2010年)9-10ページ。 |
| 内藤貴子 | 「イギリス児童文学に描かれた自然回帰のイメージ——Melvin Burgess, <i>The Cry of the Wolf</i> の場合」 | 『ASLE-Japan Newsletter』32号(2012年)9-10ページ。 |
| 松永京子 松永京子 松永京子 松永京子 松永京子 松永京子 松永京子 | 「ASLE-US大会報告(サウスカロライナ州ウオフォード大会／2007年6月12-16日)」 「海外学会報告:第42回Western Literature Association 大会(2007年10月17-20日、Tacoma, WA)」 「「レスビアン文学」と「環境文学」が出会うところ——ジュリア・モラガに学ぶ——」 「海外学会報告:第43回Western Literature Association 大会(2008年10月1-4日、Boulder, CO)」 「Winter on the Lake (2009-2010) エリー湖の冬」 「レッド・ステイトで原爆を語るということ」 「第20回ASLE-Japan 全国大会報告」 | 『ASLE-Japan Newsletter』23号(2007年)16-17ページ。 『エコクリティシズム・レビュー』1号(2008年)74ページ。 『ASLE-Japan Newsletter』26号(2009年)14-15ページ。 『エコクリティシズム・レビュー』2号(2009年)70-71ページ。 『ASLE-Japan Newsletter』28号(2010年)11-12ページ。 『原爆文学研究』10号(2011年)222-26ページ。 『ASLE-J Newsletter』第37号(2015年) 7ページ。 |
| 三浦笙子 三浦笙子 | 「(異文化コミュニケーション授業教育法研究)『華氏911』—ディベートとアイデンティティ」 「女性の自由を切り拓いた人—レイチェル・カーソンの生きた時代」 | 中京大学評論誌『八事』第21号(2005年)173-177ページ。 『婦人之友』第102巻第11号(2008年8月)88-92ページ。 |
| 森田系太郎 森田系太郎 森田系太郎 森田系太郎 もりたけいたろう 森田系太郎 森田系太郎 | 「環境文学は自然を救えるのか?」 「人は自然と共生できるのか?」 「Self-Ethnographic Note:台湾国際学会にヨソ者として参加して」 「東アジア環境文学のゆくえ—中国・武漢『文学と環境に関する国際会議』に参加して」 「(わたし)とネイチャーライティングとしての短歌」 「研究発表3:『場所をめぐる物語』としての『赤毛のアン』と「武蔵野」 | 『ASLE-Japan Newsletter』第20号 2006年 13-14ページ。 『ASLE-Japan Newsletter』第21号 2006年 7-8ページ。 『ASLE-J Newsletter』第22号 2007年 4-5ページ。 『ASLE-J Newsletter』第25号 2008年 9ページ。 『ASLE-J Newsletter』第26号 2009年 15-16ページ。 『ASLE-J Newsletter』第27号 2009年 9-10ページ。 『立教大学伊藤比呂美・講演会レポート』(2010年) http://www.rikkyo.ac.jp/feature/lecture_report/2010/10/eco-opera-1.html より情報取得。 |
| 山本洋平 山本洋平 山本洋平 | 「立教大学公開講演会「環境と文学のあいだ2」」 「大学院という進路」 「環境文学キーワード集、現在「準備中」?それとも「座礁中」?」 | 『ASLE-Japan Newsletter』17号(2004年)10ページ。 『RIKKYO HANDBOOK 2006』(2006年)107ページ。 『ASLE-Japan Newsletter』24号(2008年)15ページ。 |
| 結城正美 結城正美 結城正美 結城正美 結城正美 結城正美 結城正美 | 「海外新潮(3) 忘れられた言語への旅」 「海外新潮(3) Environment-poem」 「海外新潮(3) 海を歩く」 「海外新潮(3) Mary Oliverの神秘的即物性」 「海外新潮(3) PLACE and PEACE」 「海外新潮(3) 記憶の使徒」 | 『英語青年』150.1(2004年4月) 46ページ。 『英語青年』150.3 (2004年6月)30ページ。 『英語青年』150.5(2004年8月)37ページ。 『英語青年』150.7(2004年10月)40ページ。 『英語青年』150.9 (2004年12月)41ページ。 『英語青年』150.11(2005年2月)40ページ。 |

6. 学会発表

| 発表者名 | 発表タイトル |
|---------------|--|
| 浅井千晶 | 『『芽生え』にみられるラファエル前派の自然観』 |
| 浅井千晶 | 『Carsonの自然観の変遷——海の三部作から <i>Silent Spring</i> へ』 |
| 浅井千晶 | 『 <i>Beloved</i> における復讐としての食』 |
| 浅井千晶 | 『Olive Schreinerと南アフリカの風景—— <i>The Story of an African Farm</i> を中心に』 |
| 浅井千晶 | 『There can be no separate literature of science——レイチェル・カーソン『潮風の下で』』 |
| 浅井千晶 | 『トニ・モリスンの『パラダイス』にみる楽園の所在——ユートピア、エトピア、ヘテロトピア』 |
| 浅井千晶 | 『ワークショップ：ポスト・カーソンと環境正義の文学』 |
| 浅井千晶 | シンポジウム「カーソンと海の倫理」 |
| 浅井千晶 | 『『崖の上のポニョ』における海辺の両義性』 |
| 岩政伸治 | 『The Lament of Poor Chillingworth』 |
| 岩政伸治 | 『The Tragedy of Roger Chillingworth』 |
| 岩政伸治 | 『『緋文字』における監視の社会について』 |
| 岩政伸治 | 『Gary Snyderの見た宮沢賢治の「自然」』 |
| 岩政伸治 | 『Footsteps of Henry David Thoreau』 |
| 岩政伸治 | 『Gary Snyder Meets Miyazawa Kenji』 |
| 岩政伸治 | 『Snyderと宮沢賢治の「場所」の意識をめぐって』 |
| 岩政伸治 | 『ThoreauのHieroglyph解説』 |
| 岩政伸治 | 『Urban Natureとは何か』 |
| 岩政伸治 | 『ソローの作品に見られる相対的な時間への目覚め』 |
| 岩政伸治 | 『ソローと宮沢賢治—ネイチャー・ライティングを基本に—』 |
| 岩政伸治 | 『Ante- bellum時代の時間の意識—ソローを中心に—』 |
| 岩政伸治 | 『エコクリティシズムで見る「場所」について』 |
| 岩政伸治 | 『西田幾多郎に見るエコクリティシズムの可能性』 |
| 岩政伸治 | 『Snyderの詩における場所の修辞学』 |
| 岩政伸治 | 『西田哲学と環境批評』 |
| 岩政伸治 | 『レイチェル・カーソン』出版の集い |
| 松岡幸司、川嶋直、岩政伸治 | 『大学の環境教育における環境文学について』 |
| 岩政伸治 | 『レイチェル・カーソンの作品に見る場所の力学について』 |
| 茅野佳子 | 『アフリカ系アメリカ人の歴史と環境的不公正—リチャード・ライトの『1,200万人の黒人の声』における田舎と都市の環境を読む』 |
| 茅野佳子 | 『環境文学とエコクリティシズムの関係—そのダイナミズムを定義する試み』 |
| 茅野佳子 | 『場所・人間・文学—アメリカ南西部のカレイドスコープを読む』 |
| 茅野佳子 | 『ピーター・テイラーの越境する<南部>—南部白人作家の描く人種関係と黒人像に関する研究』 |
| 茅野佳子 | 『ネイチャー・フェイクーズ論争の真実—汚名を着せられたアーネスト・T・シートン』 |
| 多田満 | 『R.Carson,Silent Springと有吉佐和子『複合汚染』にみられる化学物質の生態影響—環境研究の観点から』 |
| 多田満 | 『環境芸術について(1)環境—科学—芸術のつながり』 |
| 多田満 | 『環境芸術について(2)環境—人—芸術のつながり』 |
| 田中都 | 『アメリカ南部から北部へと移動する黒人における「場所の感覚」』 |
| 田中都 | 『黒人女性の「場所」とジェンダー規範—『ママ・デイ』に見る女性化された場所—』 |
| 内藤貴子 | 『Going downstream to “a hell of a river”——ディヴィッド・アームストロング『ヘヴンアイズ』における“vision”の容姿と自然表象』 |
| 内藤貴子 | 『エコロジカル・アイデンティティを掴むキャラクターたち——ボストン、ピアスの児童文学に描かれた自然表象』 |
| 内藤貴子 | 『シヴォーン・ダウド『ボグ・チャイルド』における場所性と湿地遺体のナラティブティ』 |
| 中川直子 | 『没頭体験から見る心象風景:Annie Dillard, An American Childhoodのテキスト構造分析を中心に』 |

詳細

第18回奈良女子大学英語英米文学会 1989年11月23日 奈良女子大学。
第8回ASLE-J/文学・環境学会全国大会 2002年10月12日 明治学院大学。
黒人研究会5月例会 2005年5月28日 大阪工業大学。
第11回ASLE-J/文学・環境学会全国大会 2005年10月17日 札幌大学。
第35回奈良女子大学英語英米文学会 2006年11月28日 奈良女子大学。
黒人研究会4月例会 2007年4月28日 神戸市立外国語大学。
司会・横田由理 報告:浅井千晶、中垣恒太郎、横田由理、松永京子 第46回日本アメリカ文学会全国大会 2007年10月14日 広島経済大学。
司会・報告:浅井千晶 報告:岩政伸治、工藤貴史 コメンテーター:三浦笙子 第22回エコクリティシズム研究会 2009年9月21日 東京海洋大学。
第38回奈良女子大学英語英米文学会 2009年11月28日 奈良女子大学。

Soundings 英語英米文学会 1993年5月14日 東洋大学。
大学院英米文学専攻課程協議会 1993年11月20日 立教大学。
Soundings 英語英米文学会 1994年5月7日 東洋大学。
上智大学英文学会 1994年10月22日 上智大学。
上智大学英文学会 1996年10月26日 上智大学
ASLE-Japan全国大会1998年10月19日 アステルプラザ。
西田幾多郎記念館付属精神文化研究所 第19回夏期哲学講座 1999年8月23日 宇ノ気町役場。
第39回日本アメリカ文学会全国大会 2000年10月14日 同志社大学。
ASLE-Japan全国大会 2001年9月16日 青山学院大学。
日本アメリカ文学会東京支部会2002年11月30日 慶應義塾大学。
日本ソロー学会全国 2003年5月23日 慶應義塾大学。
日本ナサニエル・ホーソーン協会東京支部2月例会 2004年2月28日 日本大学。
西田幾多郎記念哲学館夏期セミナー研究発表 2004年8月23日 西田幾多郎記念哲学館。
ASLE-JAPAN / 文学・環境学会全国大会2004年9月5日 金沢大学。
Soundings 英語英米文学会 2007年5月12日 上智大学。
西田幾多郎記念哲学館夏期セミナー研究発表 2007年8月27日 西田幾多郎記念哲学館。
発表者氏名(本人を含む) 上遠恵子、鈴木善次、上岡克己、浅井千晶、三浦笙子、原 強、伊藤昭子、竹内通夫、岩政伸治 2008年4月9日 東京大学。
ASLE-Japan全国大会ラウンドテーブル 2009年8月31日 清泉寮。
エコクリティシズム研究会2009年9月21日 東京海洋大学。

文学・環境学会沖縄国際シンポジウム 2003年3月6日 琉球大学。
文学・環境学会10周年記念全国大会ラウンドテーブル「エコクリティシズム再考」の中での発表 2004年9月4日 金沢大学。
明星大学学術フォーラム 2005年1月22日 明星大学。
日本アメリカ文学会2005年度北海道支部大会 2005年12月3日 北星学園大学。
ASLE-Japan2012年度全国大会 2012年8月31日 近畿大学。

ASLE-Japan 10周年記念全国大会 2004年 金沢大学。
環境芸術学会第10回大会 2009年 横浜。
環境芸術学会第11回大会 2010年 神戸。

英米文学会第150回例会 2016年6月11日 日本大学。
英米文学会2017年度全国大会 2017年9月9日 法政大学。

ASLE-Japan / 文学・環境学会2012年度全国大会 2012年9月1日 近畿大学。

日本児童文学学会2012年度9月例会 2012年9月8日 日本フラーデザイン専門学校。

ASLE-Japan / 文学・環境学会2013年度全国大会 2013年9月1日 白百合女子大学。

立教・異文化コミュニケーション学会第9回大会 2012年6月9日 立教大学。

松永京子 「レスリー・マーモン・シルコーの作品にみるアメリカ南西部:『セレモニー』と『死者の暦』」
松永京子 「黒い雨は平等にふりかかるか?—人種、ジェンダー、植民地主義」
松永京子 「環境アクティヴィズム・チカーナ文学・環境正義」
松永京子 「Cherrie Moragaの *Heroes and Saints* における宗教的シンボリズムと環境アクティヴィズム」
松永京子 「原爆を生き延びるということ—原爆文学と汚染の言説」
松永京子 「チカーノ/チカーナ演劇と環境アクティヴィズムの歴史と系譜 — Cherrie Moraga の *Heroes and Saints* を中心に」
松永京子 「解体される「ヒロシマ」の「平和」 — ジェラルド・ヴィゼナーの『ヒロシマ・ブギ アトム57』」
松永京子 「核をめぐる文学と多様性」
松永京子 「先住民文学と(ポスト)コロニアリズム—シャーマン・アレクシーの詩と核の言説」

松永京子 「引き継がれる自伝、教材としての成長物語—Ann Moody の *Coming of Age in Mississippi*」
松永京子 「日米の教育現場から」

松永京子 「アグリビジネスへの抵抗—ルース・L・オゼキの小説にみるアグリカルチュラル・アクティヴィズム」
松永京子 「核をめぐるアメリカ南西部の文学—サイモン・J・オーティーズの詩を中心に」

松永京子 「原子について語るとき—マリル・アウィアクタと原子の詩学」
松永京子 「科学と原子が出会うところ—マリル・アウィアクタと原子をめぐるナラティブの挑戦」

松永京子 「3.11以降のトランスパンフィック・ナラティブ—Ruth L. Ozekiの *A Tale for the Time Being* を中心に」

三浦笙子 「『モービィ・ディック』におけるエコディストピア—檜、鯨、麻の黙示録」

森田系太郎 「韓国環境詩人・崔勝鎬の成果性、不可能性、そして可能性」
森田系太郎 「クイア・エコフェミニストでエコポエト? : 詩人・伊藤比呂美を読み直す」
森田系太郎 「環境的再帰性の構築に向けて」
森田系太郎 「日本の歴代女性大臣のエコフェミニスト分析」
森田系太郎 「〈空間〉(場所)とクイア—詩人Cafvyn Kellyの場合」
森田系太郎 「エコロジカル・アイデンティティをめぐる」
森田系太郎 「環境文学はエコロジカル・アイデンティティを育む」
森田系太郎 「富岡多恵子の『鶴狗』: (女)、動物(的)、スキン」

山田悠介 「自然と人間のやりとり—『海のふた』における「くれる」「とくれる」の研究—」
山田悠介 「『あたし』と『私』—吉本ばなな『キッチン』の隠喩的コード・スイッチング—」

山本洋平 「John Brownと*The Maine Woods*—Henry Thoreauの〈市民的不服従〉の展開」
山本洋平 「必然が生む文体—フロー、ディラード、ネルソン、動物遭遇譚」
山本洋平 「韓国環境文学をめぐる—一金芝河を読む」
山本洋平 「The Muse Speaks in Prose—*A Week on the Concord and Merrimack Rivers* における散文的詩と詩的散文」
山本洋平 「“Cat in the Rain” —環境批評による再考」
山本洋平 “The Portrait of a Poet from Political Commitment to Environmental Awareness: Rereading Kim Chihwa”
山本洋平 「環境文学における巡礼者の系譜(1) —Thoreau以前」
山本洋平 「環境文学における巡礼者の系譜—Henry Thoreauの場所の感覚と歴史感覚」
山本洋平 「“Put all America behind him” — *Cape Cod* における風景と(反)ナショナリズム」
山本洋平 (コーディネータ・司会) 「ワークショップ 教材徹底討論」
山本洋平 (ワークショップ・コーディネータ兼発表者) 「ヘミングウェイと動物表象」

結城正美 「環境と言葉—日米比較環境文学研究の立場から」
結城正美 「Ruth Ozekiのハイブリッドな食風景」
結城正美 「気候変動とNovel」

横田由理 「空に親族を持つということ—太陽・月・星と現代ネイティブ・アメリカ文学」

横田由理 「ネイティブ・アメリカンと環境正義」

横田由理 「鳥の表象を通してみる二つのアメリカ」
横田由理 「Dislocation, Relocation, and Emplacement—北米先住民文学を通して見る「都市インディアン」の実像と課題—」

吉田哲郎 「脱近代の自然観としての『センス・オブ・ワンダー』」

ASLE-J/文学・環境学会全国大会 2000年10月 京都。
ASLE-J/文学・環境学会全国大会ラウンドテーブル 2006年9月10日 東北大学。
日本アメリカ文学会ワークショップ 2007年10月13日 広島経済大学。
中・四国アメリカ文学会第37回大会、2008年6月7日 ノートルダム清心女子大学。
ASLE-J 年度大会ラウンドテーブル 2008年10月14日 国立大学研修九重共同研究所。

中・四国アメリカ学会第36回年次大会シンポジウム 2008年12月7日 広島大学千田町キャンパス。

第26回原爆文学研究会 2008年12月20日 九州大学。
九州アメリカ文学会第55回大会シンポジウム「横断性と多様性:多文化主義の再考」2009年5月10日 琉球大学。
第24回エコクリティシズム研究会シンポジウム「エスニシティとエコクリティシズム—現代エスニック・アメリカ文学を読む」
2011年8月8日 広島大学東千田町キャンパス。
日本マーカー・トウェイン協会2011年度年次大会シンポジウム「アメリカ文学と自伝」2011年10月7日 近畿大学。
原爆文学研究会創立10周年記念ワークショップ「原爆文学 この10年、これからの10年」2011年12月25日 福岡大学。
アメリカ学会第46回年次大会部会「食と住の社会正義」2012年6月3日 名古屋大学。
第39回原爆文学研究会ワークショップ「北米文学における核の表象について」2012年7月8日 広島大学東千田キャンパス。

九州アメリカ文学会第59回大会シンポジウム「アトミック・エイジのアメリカ文学」2013年5月11日 県立長崎シーボルト大学。
中・四国アメリカ文学会第42回大会ワークショップ「カウンタナーナラティブから読むアメリカ文学」2013年6月9日 松山大学。
中・四国アメリカ学会第43回年次大会シンポジウム「アメリカ研究のグローバル化1—太平洋世界とアメリカ」2013年11月30日 広島経済大学立町キャンパス。

エコクリティシズム研究会 2006年2月 広島大学千田町キャンパス。

第12回ASLE-J/文学・環境学会全国大会 2006年9月 東北大学。
ASLE-Japan日韓合同シンポジウム口頭発表 2007年8月 金沢文化ホール。
日本国際文化学会 2007年度臨時秋季研究会大会口頭発表 2007年9月 早稲田大学。
第2回21世紀社会デザイン研究学会年次大会口頭発表 2007年12月 立教大学。
第15回ASLE-J/文学・環境学会全国大会 2009年8月 山梨県清里高原清泉寮本館。
2010年度JOHA連続ワークショップ:わたしたちの歴史を創造する、わたしたちの歴史を書く—第7回目・オーラル・ヒストリーのさまざまな表現の方法 2010年12月12日 横浜文化創造都市スクール。
第16回ASLE-J/文学・環境学会全国大会 2010年8月29日 まつだいふるさと会館。
第20回ASLE-J/文学・環境学会全国大会 2014年11月24日 名桜大学。

文学・環境学会2008年度全国大会 2008年10月13日 国立大学研修九重共同研究所。
早稲田大学日本語学会2009年度前期研究会 2009年7月4日 早稲田大学。

アメリカ文学会東京支部会分科会 2005年6月13日 慶應義塾大学。
文学・環境学会/ASLE-Japan第11回全国大会 2005年10月17日 札幌大学。
文学・環境学会/ASLE-Japan第12回全国大会 2006年9月9日 東北大学。

日本シロー学会 2006年10月13日 青山学院大学。
日本ヘミングウェイ協会 2006年12月17日 関東学院大学。
文学環境学会/ASLE日韓合同シンポジウム 2007年8月19日 金沢大学。
立教環境文学フォーラム(RECF)、2009年2月28日 立教大学。
文学・環境学会/ASLE-Japan第15回全国大会 2009年8月30日 清里清泉寮。
日本シロー学会2009年度全国大会 2009年10月9日 立正大学。
日本英文学会関東支部例会、2010年5月1日 東京大学駒場キャンパス。
日本ヘミングウェイ協会例会、2012年5月26日 専修大学生田キャンパス。

日本近代文学会春季大会シンポジウム「(環境)のなかの表象と心」、2008年5月25日、東洋大学。
アメリカ文学中部支部例会、2014年2月15日、富山大学。
日本英文学会全国大会シンポジア第七部門「新しいNovelのかたち」、2015年5月24日、立正大学。

アメリカ文学会東北支部大会シンポジウム 2006年1月28日 東北大学。
日本アメリカ文学会全国大会ワークショップII 「ポスト・カーゾンと環境正義の文学」2007年10月14日 広島経済大学。
日本アメリカ文学会全国大会ワークショップII「鳥の表象—エスニシティを越えて」2008年10月12日 西南学院大学。
中・四国アメリカ学会第36回年次大会シンポジウム 2008年11月29日 広島経済大学。

総合人間学会第6回研究会 2011年6月12日 明治大学。

7. 講演

| 講演者名 | 講演タイトル |
|----------|---------------------------------|
| 浅井千晶 | 「現代とレイチェル・カーソン」 |
| 浅井千晶 | 「海の作品から」 |
| 浅井千晶 | 「センス・オブ・ワンダーと子ども」 |
| 浅井千晶 | 「レイチェル・カーソンを伝えるための教材研究」 |
| 浅井千晶 | 「ピーターラビットの世界」 |
| 浅井千晶 | 「ピアトリス・ポターと英国絵本」 |
| アレン、ブルース | 「私達の生活と環境—その展望について」 |
| アレン、ブルース | 「日本人と自然」 |
| アレン、ブルース | 「石牟礼道子の世界」 |
| アレン、ブルース | 「石牟礼道子—21世紀への応答」 |
| 伊藤詔子 | 「野生の果実を中心とするソロー自然史作品の現代的意義について」 |
| 伊藤詔子 | 「消えゆく『ウォールデン』のマイノリティとソローの語りの戦略」 |
| 伊藤詔子 | 「エコクリティシズム第2波について」 |
| 伊藤詔子 | 「環境文学の世界」 |
| 伊藤詔子 | 「キーツ、ソロー、カーソン」 |
| 伊藤詔子 | 「名作の世界『沈黙の春』」 |
| 岩政伸治 | 「アメリカにおける環境文学の動向と宮沢賢治の受容」 |
| 岩政伸治 | 「レイチェル・カーソン 汚染と解毒の文学」 |
| 茅野佳子 | 「環境文学からのメッセージ—記憶・想像力・語りの力」 |
| 多田満 | 「化学物質とネイチャーライティング」 |
| 松永京子 | 「カリフォルニアにおけるメキシコ系労働者と環境正義の問題」 |
| 三浦笙子 | (シンポジウム)「今、レイチェル・カーソンを語る」 |
| 村上清敏 | 「アメリカのネイチャーライティング/環境文学」 |
| 結城正美 | 「水俣、物語、希望——石牟礼道子『苦海浄土』を中心に」 |
| 結城正美 | 「エコクリティシズム(環境文学研究)とは何か」 |

詳細

第3回クロスカルチュラル・フォーラム～多文化共生を目指して～ 2006年2月10日 京都府相楽郡精華町「精華町交流ホール」。

レイチェル・カーソン生誕100年記念行事:レイチェル・カーソンの広場 2007年5月20日 思文閣美術館。

千里金蘭大学子ども学市民講座 2007年11月27日 千里金蘭大学。

レイチェル・カーソン関西セミナー2008・第3回 2008年8月2日 京都せいきょう会館。

千里金蘭大学子ども学市民講座 2008年11月11日 千里金蘭大学。

千里金蘭大学子ども学市民講座 2009年11月24日 千里金蘭大学。

招待講演 2002年10月19日 湘北短期大学。

ASLE-Japan/文学・環境学会招待講演 2005年10月17日 札幌大学。

基調講演 2008年3月 熊本大学。

(熊本大学シンポジウム「石牟礼道子文学:がん材から未来へ」)2009年5月30日 熊本県民会館。

近畿大学英文学会2000年6月。

九州アメリカ文学会春季研究会講演 2005年3月。

大阪大学環境と文学プロジェクト 2006年3月 大阪大学。

広島大学公開講座 2006年3月 広島大学千田キャンパス。

中四国ロマン派学会特別講演 2007年6月。

中京大学英文学会 2007年6月。

岩手大学招聘 2008年6月13日 岩手大学。

杉並区中央図書館招聘 2008年11月22日 杉並区中央図書館。

ネットワーク多摩主催「大学生によるECOフォーラム2007 in TAMA」基調講演 2007年12月8日 明星大学。

環境学セミナー招待講演(明星大学環境学研究会) 2005年 明星大学。

千葉商科大学経済研究所「日米IT産業のグローバル展開と経済社会の変遷」プロジェクト公開セミナー 2009年3月4日 千葉商科大学。

『レイチェル・カーソン』出版記念講演会 2008年2月 東京大学弥生講堂。

英語英文学研究所招待講演 2008年11月18日 東北学院大学。

平成21年(第38回)度石川県読書グループを結ぶつどい講演、2009年9月6日、石川県立図書館。
立教大学東アジア環境問題研究所公開講演会「環境と文学のあいだ」講演、2003年6月7日、立教大学。

8. 環境に関する活動

| 氏名 | 内容 | 詳細 |
|----------------|---|---------------------------------------|
| 浅井千晶 | 「ライブ・メッセージ・ショー「センス・オブ・ワンダー」」 ゲスト:上遠恵子、森本二太郎、押尾光太郎 (現:押尾コータロー) | 大学祭 1997年11月2日 金蘭短期大学。 |
| 浅井千晶 | 映画「センス・オブ・ワンダー」吹田自主上映会 | 2001年9月21日 吹田市文化会館メイシアター。 |
| 浅井千晶 | レイチェル・カーソン日本協会の会員(2001年～現在)、同協会理事(2005年—2008年) レイチェル・カーソン日本協会関西フォーラムの運営委員(2008年～現在) 協会の活動として、ワークショップ、シンポジウム、セミナー、講演会などを企画・運営。 | |
| 伊藤詔子 | エコクリティシズム研究会開催(1994年～2010年)(1回～23回)。 | |
| 大野美砂 | 千葉商科大学経済研究所の研究プロジェクト「日米IT産業のグローバル展開と経済社会の変遷」(研究代表者 千葉商科大学教授・小倉信次)で、シリコンバレーと環境正義の問題に関する調査を担当。2007年4月～2011年3月 | |
| 多田満 | レイチェル・カーソン日本協会会員 | |
| 塚本正司 | 講義「自然誌文学を一緒に読みましょう」 | 東京都下広域市民塾 2013年10月～14年3月 (1回・2時間/各月) |
| 内藤貴子 | 「児童文学が描くイギリスの風土と子ども」 | 児童文学連続講座 2013年11月11日 国立国会図書館国際子ども図書館。 |
| 森田系太郎 森田系太郎 | WWFジャパン(元アシスタント)(2005年9月～2010年8月) 立教大学ESD研究センター(元Research Assistant)(2010年3月～2012年3月) | |
| 山本洋平 | 文部科学省研究費、研究協力者「グローバルゼーションと反グローバルゼーションの相克ー捕鯨を手がかりとして」 (研究代表者 立教大学教授・荒野泰典)、・北米東海岸調査報告 (ニュー・ベッドフォード、ナンタケット島、2004年9月8日～16日) | |
| 結城正美 | 環境文学をテーマとする授業の担当:「環境文学」(金沢大学)、 「地球環境と持続可能な社会づくり」(オムニバス、金沢大学)、 「環境文学を読む」(放送大学) | |

9. その他

(1) 環境に関する内容を含む教科書

| 著者名・翻訳者名 | 書名 | 詳細 |
|---|--|---|
| Allen, Bruce Allen, Bruce and Makoto Shishido 岩政伸治, Arthur Mitchell, 相原尚美, 市岡伸夫, 岩政裕美子, 大野美砂, 坂内太 岩政伸治, 市岡伸夫, 内田均, 大野美砂, 坂内太, Jonathan Mack 岩政伸治, 市岡伸夫, 岩政裕美子, 内田均, 大野美砂, 坂内太, Allen, Bruce | <i>Voices of the Earth: Stories of People, Place, and Nature Environment and Health</i> (『環境と健康』) 『Different Voices—日本と世界の情勢を知る12の記事』 『Different Histories—もう1つの現代アメリカ史12章』 『Different Perspectives—英語で読む世界情勢と重要課題』 | Tokyo: Shohakusha, 1998. Tokyo: Seibido, 2000. 金星堂、2004年。 金星堂、2008年。 金星堂、2014年。 |
| Takada, Kenichi, Bruce Allen, Yuri Yokota and Yuko Aihara 横山竹己, 佐々木肇, 亀山征史, 近藤裕子, 佐藤智子, 大野美砂, James Gurley John Janovy Jr. 著, 野田研一、加藤貞通、結城正美編 | <i>Echoes of the Environment: Interviews with 12 Japanese Leaders</i> (『環境の未来—日本からの提言』) 『21世紀の生活と創造』 『Ten Minute Ecologist 地球が減れば人も減びる—エコロジーとは何か』 | Tokyo: Tsurumi Shoten, 2000. 青晴社、2002年。 金星堂、1998年。 |

(2) その他

| 氏名 | 内容 | 詳細 |
|---|--|--|
| 浅井千晶 | シンポジウム「レイチェル・カーソン 高知からの発信」コーディネーター: 上岡克己、報告: 深瀬直子、上久保由佳、上岡克己、浅井千晶 | レイチェル・カーソン日本協会・レイチェルの会　2005年4月16日　高知市立自由民権記念館。 |
| 浅井千晶 | 『レイチェル・カーソン』(ミネルヴァ書房)出版記念講演会「今、レイチェル・カーソンを語る」講演: 高田宏、パネリスト: 上遠恵子、鈴木善次、上岡克己、原強、伊藤詔子、三浦笙子、岩政伸治、浅井千晶 | 2008年2月9日　東京大学農学部弥生講堂。 |
| 伊藤詔子 伊藤詔子 伊藤詔子 | 「出版記念シンポジウム『レイチェル・カーソン』(ミネルヴァ書房)『沈黙の春』とフェミニズム」 科研報告文書『野生の果実』を中心とするソロー自然史作品の現代的意義について』 科研報告文書『周縁世界の総合人間学的研究-共生型社会構築のための基礎研究として』 | 2008年2月　東京大学農学部弥生講堂。 研究期間：2001年度～2002年度、研究分野: 英語・英米文学、研究種目: 基盤研究(C)、研究機関: 広島大学。 代表　岡橋　秀典(共同研究)、研究期間：2002年度～2004年度、研究分野: 人文地理学→人文地理学研究種目: 萌芽研究、研究機関: 広島大学。 |
| 伊藤詔子 伊藤詔子 | 科研報告文書『アメリカ環境文学の風景構築における人種とジェンダーの問題について』 科研報告文書『文学批評理論としてのエコクリティシズム確立にむけての研究』 | 研究期間：2003年度～2004年度、研究種目: 基盤研究(C)、研究機関: 広島大学。 研究期間：2005年度～2006年度、研究分野: ヨーロッパ語系文学、研究種目: 基盤研究(C)、研究機関: 広島大学→松山大学。 |
| 伊藤詔子 | 科研報告文書『アメリカ環境文学における汚染と身体表象と風景のエコクリティシズム的研究』 | 研究期間：2009年度～2010年度、研究分野: 英米・英語圏文学、研究種目: 基盤研究(C)→基盤研究(C)、研究機関: 松山大学。 |
| 茅野佳子 | 「アイヌ民族に『環境正義』を」 | ASLE-Japan 2010年度年次大会 (山梨県清里清泉寮)にて、長谷川修さん(当時アイヌ民族グループ「レラの会」会長、アイヌウタリ連絡会事務局長)によるワークショップを企画・司会進行。2010年8月30日。 |
| 茅野佳子 | 「同化政策が奪えなかったもの」 | ASLE-Japan 2011年度年次大会 (明治大学生田キャンパス)にて、アイヌ文化伝承活動家の浦川治造さんによるワークショップを企画・司会進行。2011年8月26日。 |
| 田中都 | 研究ノート「場所(地形)の観点から読むグロリア・ネイラー (Gloria Naylor) の作品『ママ・デイ』覚え書き」 | 『かりん・かりん: 女性学・ジェンダー研究』第11号 (2011年)　13-27ページ。 |
| 内藤貴子 | 「児童文学が描くイギリスの風土と子ども」 | 『国際子ども図書館児童文学連続講座講義録「英米児童文学をめぐる時代と環境」』国立国会図書館国際子ども図書館、2014年、23-49ページ。 |
| 森田系太郎 森田系太郎 森田系太郎 森田系太郎 森田系太郎 | 「訳者解題」 『 エコフェミニズム／エコロジカルフェミニズム [ecofeminism / ecological feminism]』 「京都議定書」 『 クィア・エコロジー／クィア・エコフェミニズム [Queer Ecology / Queer Ecofeminism]』 『 環境正義(環境的正義・環境公正・環境的公正) [Environmental Justice]』 | 『論叢クィア』(クィア学会)第2号(2009年)138-140ページ。 『ASLE-J 環境文学用語集』2011年8月7日。 『異文化コミュニケーション事典』春風社、2013年、564-565ページ。 『ASLE-Japan／文学・環境学会 環境文学用語集』2015年3月29日。 『ASLE-Japan／文学・環境学会 環境文学用語集』2015年3月29日。より情報取得 |
| 森田系太郎 | 「環境正義(環境的正義・環境公正・環境的公正)」 | 『文学から環境を考える　エコクリティシズムガイドブック』(小谷一明、巴山岳人、結城正美、豊里真弓、喜納育江編著) 勉誠出版、2014年、277-278ページ。 |
| 森田系太郎 | 「クィア・エコロジー／クィア・エコフェミニズム」 | 『文学から環境を考える　エコクリティシズムガイドブック』(小谷一明、巴山岳人、結城正美、豊里真弓、喜納育江編著) 勉誠出版、2014年、279-280ページ。 |
| 森田系太郎 | 「エコフェミニズム(エコロジカル・フェミニズム、環境フェミニズム)」 | 『文学から環境を考える　エコクリティシズムガイドブック』(小谷一明、巴山岳人、結城正美、豊里真弓、喜納育江編著) 勉誠出版、2014年、267-268ページ。 |
| スコット・スロヴィック(聞き手: 森田系太郎、山本洋平) | 『二五年後』のエコクリティシズム」 | 『環境人文学Ⅱ 他者としての自然』(野田研一・山本洋平・森田系太郎・編著) 勉誠出版、2017年、287-332ページ。 |

Publications in English

1. Books (Single Author/Single Editor)

Authors

Kayano, Yoshiko

Titles

Peter Taylor's South: Crossing Boundaries in a "Tennessee Caravan."

Publication Details

Tokyo: Hitsuji Shobo, 2004.

Yuki, Masami

Foodscapes of Contemporary Japanese Women Writers: An Ecocritical Journey around the Hearth of Modernity.

Trans. Michael Berman. New York: Palgrave Macmillan, 2015.

Books (Co-author/Co-editor)

Authors

Allen, Bruce and Yuki Masami, Gebhardt, Lisette, and Yuki Masami, eds.

Titles

Ishimure Michiko's Writing in Ecocritical Perspective: Between Sea and Sky.

Literature and Art after "Fukushima": Four Approaches.

Publication Details

Lanham, N.J.: Lexington Books, 2015.

Berlin: EB-Verlag, 2014.

2. Papers

(1)Published in Magazines

Authors

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Allen, Bruce

Titles

"Renku: The Revival of Japanese Linked Poetry in the West."

"Nature in American Transcendentalism and Haiku Poetry."

"The American Indian and Henry Thoreau."

"Poetic Reforms of Masaoka Shiki."

"Progressive Responses to Western Learning in Pre-Meiji Japan."

"Wisdom and Science."

"The Historical Literature of Mori Ogai."

"Modern Western Literary Theory and Japanese Literature."

"Of Geishas and Grizzlies: On Nature Writing in Japan."

"Circle and Sacred Pipe: Unifying Principles of Native American Thought."

"Nature Writing West and East: Traditions and Trends."

"Susa-no-o's Legacy: From Trickster and Ecological Themes in the Koiiki."

"Ando Shoeki's Ecological Philosophy."

"Patriotism."

"The Ecological Philosophy of Ando Shoeki."

"Yakushima."

"Cape Cod: Writing on the Edge."

"Departures, Returns."

"Edo Period Ecological Change and the Wild Boar Famine of 1749."

"Endurance."

"Departures and Returns: Time Near a Japanese Pond."

"Water in the City."

"Toward an Ecocritical Approach to Translation: A Conceptual Framework."

Kato, Daniela and Bruce Allen.

"*Under the Sea-Wind*: First in a Treasure Chest of Sea Books from Rachel Carson."

Asai, Chiaki

"*Under the Sea-Wind*: First in a Treasure Chest of Sea Books from Rachel Carson."

Haga, Koichi

"Island of Dreams and HyperText in Literature."

Haga, Koichi

"Questioning the Virtual."

Hudson, Mark, Mami Aoyama,

Kara Hoover, Junzo Uchivama.

"Prospects and challenges for an archaeology of global climate change."

Hudson, Mark and Mami Aoyama.

"Landscape, birds and occupation: Towards an ecocritical theory of occupation in Terry Tempest Williams' Refuge."

Aoyama, Mami, Mark Hudson,

Kara Hoover.

"Occupation mediates ecosystem services with human well-being."

Itoh, Shoko

"Thoreau's Walden in the Global Community." (based on the Presentation in Symposium at Thoreau Society Annual Conference in Concord)

Kayano, Yoshiko

"Burden, Escape, and Nature's Role: A Study of Janie's Development in *Their Eyes Were Watching God*."

Kayano, Yoshiko

"Nature's Role in the Southern Literary Renaissance: A Study of Two Protagonists."

Kayano, Yoshiko

"Uprooted Southern Children: A Comparative Study of Childhood and Environment in the Fiction of Peter Taylor and Willa Cather."

Kavano, Yoshiko

"The Last Dream of an Exile: Richard Wright's HAIKU and Mississippi Landscapes."

Kayano, Yoshiko

"Survival of Indigenous Culture and Environmental Justice: Power of *Charanke*" by an Ainu Writer/Activist."

Publication Details

Juntendo University Bulletin of Letters and Science 28(1985): 24-40.

Juntendo University Bulletin of Letters and Science 30(1987): 25-43.

Juntendo University Bulletin of Letters and Science 31(1988): 14-26.

Juntendo University Bulletin of Letters and Science 32(1989): 7-16.

Juntendo University Bulletin of Letters and Science 33(1990): 22-32.

Juntendo University Bulletin of Letters and Science 34(1992): 72-78.

Juntendo University Bulletin of Letters and Science 35(1993): 29-38.

Juntendo University Bulletin of Letters and Science 36 (1994): 48-57.

Newsletter (Association for the Study of Literature and Environment in Japan) 3(1995): 6-9.

Juntendo University Bulletin of Letters and Science 37(1995): 27-36.

Juntendo University Journal of Liberal Arts and Sciences 1(1996): 11-20.

Juntendo Medical Journal 42(1997): S1-S9.

Juntendo Medical Journal 43(1998): S23-S31.

The Kyoto Journal 37(1998): 122-129.

Literature and the Environment: The Journal of the Association for Literature and the Environment in Japan (『文学と環境』) 1(1998): 45-51.

The Kyoto Journal 40(1999): 78-85.

Literature and the Environment: The Journal of the Association for Literature and the Environment in Japan (『文学と環境』) 2(1999): 14-20.

The Kyoto Journal 42(1999): 32-35.

Literature and the Environment: The Journal of the Association for Literature and the Environment in Japan (『文学と環境』) 4(2001): 52-57.

ISLE: Interdisciplinary Studies in Literature and Environment 9(2002): 207-214.

Irish Pages: A Journal of Contemporary Writing 1(2002): 218-223.

Concentric: Literary and Cultural Studies 34(2008): 157-170.

The 2014-2015 Report on the State of the Discipline of Comparative Literature (American Comparative Literature Society) March 2014. <http://stateofthediscipline.acla.org/entry/toward-ecocritical-approach-translation-conceptual-framework>. (Web).

『千里金蘭大学紀要』生活科学部・人間社会学部第4号(2007年)21-26ページ。

PAJLS 7 (2008): 392-400.

Journal of the Visualization Society of Japan 26 (2006): 219-222.

『千里金蘭大学紀要』生活科学部・人間社会学部第4号(2007年)21-26ページ。

PAJLS 7 (2008): 392-400.

Journal of the Visualization Society of Japan 26 (2006): 219-222.

WIREs Climate Change 3 (2012): 313-328

West Kyushu Journal of Rehabilitation Sciences (西九州リハビリテーション研究) 5 (2012): 25-32.

Journal of Occupational Science 19 (2012): 213-225.

Thoreau Saunterer 12&13 (2004):34-37.

POMPA (=Publication of the Mississippi Philological Association) (1999): 36-44.

Meisei Review 14 (2000): 95-112.

Research Bulletin of Meisei University Humanities and Social Sciences 37 (2001): 145-153.

Meisei Review 19 (2004): 15-35.

Green Horizon Quarterly 16 (2007): 25-27.

| | | |
|--|---|---|
| Kayano, Yoshiko | "Let Indigenous Voices Be Heard in the World: A Report on the Indigenous Peoples Summit in <i>Ainu Mosir</i> 2008." | <i>Green Horizon Magazine</i> 18 (2008): 7-9. |
| Kayano, Yoshiko | " 'To Carry in Our Hearts Their Affection for the Land': Exploring 'Another Tradition' in Narrative History of African American Farmers." | <i>Meisei International Studies</i> 1 (2009): 55-65. |
| Kohno, Chie | "A Study of Mary Russel Mitford: the Charm of <i>Our Village</i> ." | 『えちゅーど』第25号(1995年)53-65ページ。 |
| Matsunaga, Kyoko Matsunaga, Kyoko | "Resisting and Surviving Apocalypse: Simon J. Ortiz's (Post) Colonial Nuclear Narrative." "Leslie Marmon Silko and Nuclear Dissent in the American Southwest" | <i>Southwestern American Literature</i> . Fall (2008): 15-27. <i>Japanese Journal of American Studies</i> . No. 25. (2014): 67-87. |
| Miura, Shoko Miura, Shoko | "Rachel Carson and Nature Writing." "Rachel Carson's 'Material Immortality' and Melville's <i>Moby-Dick</i> ." | 『東京水産大学論集』第38号(2003年)1-22ページ。 『文学と環境』第7号(2004年)57-69ページ。 |
| Morita, Keitaro. Morita, Keitaro. Morita, Keitaro. Morita, Keitaro. Morita, Keitaro. Morita, Keitaro. | "Queer ecopoet?: An analysis of "Chitō [Tito]" by Japanese poet Hiromi Ito." " <i>The shadow of America</i> and ecological identity: A case study of an environmental NGO in Japan." "Ecopoeta queer? Uma análise de "Chitō [Tito]", da poeta japonesa Hiromi Ito." "Nature writing cultivates ecological identity: A case study of an environmental NGO in Japan." "School Education and Ecological Identity." "Ecocriticism and Gender/Sexuality Studies: A Book Review Article on New Work by Azzarello and Gaard, Estok, and Oppermann." | <i>The Paulinian Compass</i> 1(4) (2010): 101-120. <i>Japan Oral History Review</i> 7 (2011): 73-88. <i>Estudos Feministas, Florianópolis</i> 19 (2011): 265-82. <i>Literature and Environment</i> 16 (2012): 17-27. <i>Rikkyo ESD Journal</i> 2 (2014): 26-29. <i>CLCWeb: Comparative Literature and Culture</i> 16.4 (2014): < http://dx.doi.org/10.7771/1481-4374.2578 > |
| Ohno, Misa | "Two Roles of the Letter A: Hawthorne's Ambivalence toward the Gender Stereotype in <i>The Scarlet Letter</i> ." | <i>Soundings</i> 29 (2003年): 83-98. |
| Ohno, Misa | "Southern Womanhood, the Racial Other, and Amalgamation: Death and Revivification of Two Beautiful Women in E. A. Poe's 'Ligeia.'" | 『千葉商大紀要』第42巻3号(2004年)81-92ページ。 |
| Shiota, Hiroshi | "Ecological Awareness in Cultural Context: Rachel Carson and Gary Snyder." | <i>Language and Culture</i> 7 (1999): 84-95. |
| Shiota, Hiroshi | "Gary Snyder's Philosophical Perspective for Composing <i>No Nature</i> : A Fusion of Buddhism and Postmodernism." | <i>Kyushu American Literature</i> . 40 (1999):53-62. |
| Shiota, Hiroshi | "A Comparative Consideration: The Huckleberry in Thoreau, Twain and Snyder." | <i>Studies in Henry David Thoreau</i> 27(2001): 33-42. |
| Tovosato, Mayumi. Tovosato, Mayumi. | "Land and Hawaiian Identity: Literary Activism in Kiana Davenport's <i>Shark Dialogues</i> ." "Living in Place as African American Tradition: Inhabitory Consciousness in <i>Her Own Place</i> ." | <i>Bucknell Review</i> 44:1 (2000): 71-81. 『文化と言語』札幌大学外国語学部紀要 <i>Culture and Language</i> 60 (2004): 27-44. |
| Yamamoto, Yohei. | "Savages in the Market: Ambivalent Representations of Native Americans in <i>Walden</i> ." | The Thoreau Society of Japan. <i>Studies in Henry David Thoreau</i> 37 (2011): 35-42. |
| Yuki, Masami Raker Yuki, Masami Raker | "The Logic of Sustainability in Ikezawa Natsuki's Ecofiction." "New Life, New Language: Ecological Identity in the Work of Morisaki Kazue." | <i>Foreign Literature Studies</i> 5 (Central China Normal University, 2008): 1-9. 『言語文化論叢』第13号(金沢大学外国語教育研究センター, 2009年3月)151-166ページ。 |
| Yuki, Masami. | "Morisaki Kazue's Diasporic Interventions in Language." | <i>IJOS: International Journal of Okinawan Studies</i> 2.2 (special issue of Women and Globalization, ed. by Takemura Kazuko, 2011): 31-40. |
| Yuki, Masami. Yuki, Masami. | "Why Eat Toxic Food?: Mercury Poisoning, Minamata, and Literary Resistance to Risks of Food." "Analyzing <i>Satoyama</i> : A Rural Environment, Landscape, and Zone." | <i>ISLE: Interdisciplinary Studies in Literature and Environment</i> 19.4 (2012): 732-750. <i>POETICA</i> 80 (special issue of Japan and Ecocriticism, ed. by David Bialock and Ursula Heise, 2013): 51-63. |

(2) Published in Books

| Authors | Titles |
|------------------------------|---|
| Allen, Bruce and Ken Akiyama | “Pre-Modern Japanese Nature Writing: The Example of Ando Shoeki.” |
| Allen, Bruce | “Ando Shoeki, Ecology and Language.” |
| Allen, Bruce | “The Multi-Dimensioned World of Ishimure Michiko’s <i>Lake of Heaven</i> .” |
| Allen, Bruce | “Ishimure Michiko’s <i>Paradise in the Sea of Sorrow</i> , and <i>Lake of Heaven</i> .” |
| Allen, Bruce | “Facing the True Costs of Living: Arundhati Roy and Ishimure Michiko on Dams and Writing.” |
| Allen, Bruce | “Bridges to Reconciliation: The Restorative Vision of Ishimure Michiko.” |
| Allen, Bruce | “First There Were Stories: Michiko Ishimure’s Narratives of Resistance and Reconciliation.” |
| Allen, Bruce | “Introduction.” |
| Allen, Bruce | “The Noh Imagination in <i>Shiranui</i> and the Work of Ishimure Michiko.” |
| Fujie, Keiko | “The Wall of Modernization: ‘Bartleby, the Scrivener: A Story of Wall-Street.’” |
| Itoh, Shoko | “Study of Cape Cod:from Wilderness to Wasteland.” |
| Matsunaga, Kyoko | “From Apocalypse to Nuclear Survivance: The Transpacific Nuclear Narrative in Gerald Vizenor’s <i>Hiroshima Bugi: Atomu 57</i> .” |
| Matsunaga, Kyoko | “Bridging Borders: Leslie Marmon Silko’s Cross-Cultural Vision in the Atomic Age.” |

Morita, Keitaro. “A Queer Ecofeminist Reading of ‘Matsuri [Festival]’ by Hiromi Ito.”

Yuki, Masami Raker “Sound Ground to Stand On: Soundscape in Williams’s Work.”

Yuki, Masami. “Towards a Language of Life: Ecological Identity in the Work of Morisaki Kazue.”

Yuki, Masami. “Ecoecriticism in Japan.”

Yuki, Masami. “Language and Imagination Before and After Fukushima: A Concept of Zone as a New Theoretical Framework in Taguchi Randy’s Works.”

3. Translations

| Authors | Titles |
|-------------------|--|
| Ishimure, Michiko | “Lake of Heaven.” |
| Ishimure, Michiko | “ <i>Lake of Heaven</i> , Dams, and Japan’s Transformation.” |
| Ishimure, Michiko | <i>Lake of Heaven</i> (novel) <i>Japanese Tales from Times Past: Stories of Fantasy and Folklore from the Konjaku Monogatari Shu</i> (collection of 90 medieval Japanese tales from the Konjaku Monogatari Shu) |
| Ishimure, Michiko | “Towards the Paradise of Flowers” (「花の徳土へ」) (2-hr. documentary film on Ishimure Michiko). |
| Ishimure, Michiko | “Shiranui” (Japanese Noh play). |
| Morisaki, Kazue | “New Life.” |

4. Book reviews

| Writers | Titles |
|--------------------|---|
| Allen, Bruce | Rev. of “The Lost Wolves of Japan.” |
| Allen, Bruce | Rev. of <i>The Greening of Literary Scholarship: Literature, Theory, and the Environment</i> , Ed. Steven Rosendale |
| Yuki, Masami. | Rev. of <i>The Southwest in American Literature and Art: The Rise of a Desert Aesthetic</i> , by David W. |
| Yuki, Masami Raker | Rev. of <i>The Sounds of Place: Music and the American Cultural Landscape</i> , by Denise Von Glahn |
| Yuki, Masami Raker | Rev. of When Our Eyes No Longer See: Realism, Science, and Ecology in Japanese Literary Modernism, by Gregory Gollev |
| Yuki, Masami. | Rev. of <i>Japan at Nature’s Edge: The Environmental Context of a Global Power</i> , by Ian Jared Miller, Julia Adeney Thomas, Brett L. Walker. |

Publication Details

Literature of Nature: An International Sourcebook. Ed. Patrick D. Murphy. Chicago: Fitzroy and Dearborn Publishers, 1998. pp. 281-283.

Writing Under the Sign of Nature: New Essays in Ecocriticism. Ed. John Tallmadge and Henry Harrington. Salt Lake City: University of Utah Press, 2000. pp. 299-314.

Environment and Literature: Studies on the History and Theory of American and Japanese Nature Writing. Tokyo: Japan Ministry of Education and Science Research Grant Publication, 2003. pp. 227-238.

Japanese Environmental Literature. Kanazawa: Association for the Study of Literature and Environment, Japan Publications., (introduction) 1-4, (translation) 48-59. 2007.

Coming into Contact: Explorations in Ecocritical Theory and Practice. Ed. Dan Philippou. Athens, Georgia: University of Georgia Press, 2007. pp.154-167.

Proceedings of International Conference on Literature and Environment, Wuhan 2008. Ed. Nie Zhenzhao and Chen Hong. Wuhan, China: Huazhong Normal University Press, 2011. pp. 483-496.

East Asian Ecocriticism: A Critical Reader. Ed. Simon C. Estok and Won-Chung Kim. New York: Palgrave Macmillan, 2013. pp. 35-57.

Japanese Tales from Times Past: Stories of Fantasy and Folklore from the Konjaku Monogatari Shu (collection of 90 medieval Japanese tales) (with Naoshi Koriyama) Rutland Vt.: Tuttle, 2015. pp. 16-22.

Between Sea and Sky. Ed. Bruce Allen and Yuki Masami. Lanham, N. J.: Lexington Books, 2016. pp. 173-188.

Ed. Arimichi Makino. *Melville and the Wall of the Modern Age*. Tokyo: Nan’un-Do, 2010. pp. 97-119.

Ets., Inoue, Aso, Itoh. *Studies of Henry David Thoreau*. Rokko Shobo, 2001. pp. 30-42.

Ed. Benjamin D. Carson. *Sovereignty, Separatism, and Survivance: Ideological Encounters in the Literature of Native North America*. Cambridge Scholars, 2009: 110-128.

Ed. Linda Moser and Kathryn West. *Critical Insights: American Multicultural Identity*. New York: Salem Press, 2014: 170-184.

Ets. Simon C. Estok and Won.-Chung. Kim. *East Asian Ecocriticism: A Critical Reader*. New York: Macmillan,

Ed. Katherine R. Chandler and Melissa A. Goldthwaite. *Surveying the Literary Landscapes of Terry Tempest Williams: New Critical Essays*. Salt Lake City: University of Utah Press, 2003. 81-93.

Ed. Simon C. Estok and Kim Won-Chung. *East Asian Ecocriticism: A Critical Reader*. New York: Palgrave Macmillan, 2013. 17-33.

Ed. Greg Garrard. *The Oxford Handbook of Ecocriticism*. New York: Oxford University Press, 2014. 519-526.

Ed. Thomas M. Bohn, Thomas Feldhoff, Lisette Gebhardt, and Arndt Graf. *The Impact of Disaster: Social and Cultural Approaches to Fukushima and Chernobyl*. Berlin: EB-Verlag, 2015. 215-226.

Publication Details, including the names of translators

(translation and introduction to a chapter of Ishimure Michiko’s *Tenko*) Trans. Bruce Allen and Akamine Reiko. *Organization and Environment* 11(1998): 480-486.

Trans. and introduction, Bruce Allen. *The Asia-Pacific Journal: Japan Focus #1731* (online journal), 2006.(<http://japanfocus.org/article.asp?id=533>) 1-10, 2006.

Trans. Bruce Allen. (石牟礼道子の小説『天湖』の翻訳、解釈、前書き) Lanham: Lexington Books, 2008.

Trans. Naoshi Koriyama and Bruce Allen. Rutland, Vt.: Tuttle, 2015.

Trans. Bruce Allen. Tokyo: Fujiwara Shoten, 2014.

Trans. Bruce Allen.and Aihara Yuko. *Ishimure Michiko’s Writing in Ecocritical Perspective: Between Sea and Sky*, Ed. Bruce Allen and Yuki Masami. Lanham, N. J.: Lexington Books. 189-198. 2016.

Trans. Masami Raker Yuki. *ISLE* 13.1 (2006): 183-88.

Publication Details

ISLE: Interdisciplinary Studies in Literature and Environment 13(2006): 235-236.

Literature and the Environment: The Journal of the Association for Literature and the Environment in Japan (『文学と環境』) 7(2004): 93-94.

ISLE 6.1 (1999): 162-63.

ISLE 13.1 (2006): 286-88.

ISLE 16.4 (2009): 874-75.

H-Asia H-Net Review, March 2015

5. Essays

Authors

Titles

Publication Details

6. Presentations

Presenters

Titles

Presentation Details

Allen, Bruce

"Nature Writing In Japan."

Association for the Study of Literature and Environment (USA) Biennial Conference; Fort Collins, Colorado. 10 June 1995.

Allen, Bruce

"Traditions and Connections between Nature Writing in Japan and the US."

Association for the Study of Literature and Environment–Japan. Annual Conference, Kyoto. 9 Oct. 1995.
Association for the Study of Literature and Environment (USA and Japan joint sponsorship) Symposium on Japanese and American Environmental Literature). Honolulu, Hawaii, USA. 12–17 August 1996.

Allen, Bruce

"Susa-no-o: Trickster and Ecological Themes in the *Kojiki*."

Association for the Study of Literature and Environment (USA) Biennial Conference, Missoula, Montana, USA. July 1997.

Allen, Bruce

"Ando Shoeki and the Obscuring of Nature in the Written Word."

Association for the Study of Literature and Environment–Japan. Annual Conference, Tokyo. 13 October 1997.

Allen, Bruce

"Future Possibilities of Nature Writing in Japan."

Association for the Study of Literature and Environment–Japan Annual Conference, Hiroshima. Oct. 1998.

Allen, Bruce

"Cape Cod Literature: Writing on the Edge."

Association for the Study of Literature and Environment (USA) Biennial Conference, Flagstaff, Arizona. June 2001.

Allen, Bruce

"Urban Nature."

International Symposium on Literature and Environment, University of Nevada, Reno, USA. 5 August 2002.

Allen, Bruce

"The Multi-dimensional World of Ishimure Michiko."

Association for the Study of Literature and Environment (USA) Biennial Conference. Boston, Mass. June 2003.

Allen, Bruce

"Ishimure Michiko and Arundhati Roy on Environment and Writing."

International Symposium; Association for the Study of Literature and Environment–Japan. Naha, Okinawa. 6 March 2003.

Allen, Bruce

"Facing the Real Costs of Living: Arundhati Roy and Ishimure Michiko on Dams and Writing."

(Asian Perspectives on Environmental literature) Association for the Study of Literature and Environment (USA) Biennial Conference, Eugene, Oregon. 24 June 2005.

Allen, Bruce

"Ishimure Michiko: Restoring the Senses in a Deafening Age"

ASLE–Korea (The Korean Association for the Study of Literature and Environment). Invited lecture, Korea Women's University, Seoul, Korea.

Allen, Bruce

"Educating for Our Environmental Future."

(韓国女子大学、ソウル). 4 Nov. 2006.

Allen, Bruce

"The Development of Ecocriticism and Environmental Writing in Japan."

Korean Association for the Study of Literature and Environment, Invited lecture, Seikinkan University, Seoul, Korea, (成均館大学、ソウル). 27 March 2006.

Allen, Bruce

"The Art and Experience of Literary Translation."

International Symposium on Literature and Environment, Plenary address. Central China Normal University, Wuhan China. 8 Nov. 2008.

Allen, Bruce

"Modernization, Dams, and Environment in the Writing of Ishimure Michiko."

International Symposium on Literature and Environment. Central China Normal University, Wuhan China. 10 Nov. 2008.

Allen, Bruce

"The Art and Experience of Literary Translation."

The 2nd ASLE–Korea, ASLE–Japan Joint Symposium on Literature and Environment. Sungkyunkwan University, Seoul, Korea. Nov. 1, 2010.

Allen, Bruce

"Modernization, Dams, and Environment in the Writing of Ishimure Michiko."

International Symposium on Literature and Environment. Central China Normal University, Wuhan China. 10 Nov. 2008.

Allen, Bruce

"Ishimure Michiko and East Asia: A Vision for Environmental and Cultural Reconciliation."

The 2nd ASLE–Korea, ASLE–Japan Joint Symposium on Literature and Environment. Sungkyunkwan University, Seoul, Korea. Nov. 1, 2010.

Allen, Bruce

"Ishimure Michiko's Response to Modernity: Recognition, Reawakening of Senses, Resistance, Reconciliation, and Community."

The Fifth International Conference on Ecological Discourse. Tamkang University, Taiwan. Dec. 17, 2010.

Allen, Bruce

"Toward the Paradise of Flowers: An Introduction to the World of Ishimure Michiko," with showing of my translation of the documentary film on Ishimure.

Amherst College, Amherst, MA, USA. March 28, 2015.

Allen, Bruce

"Nurturing Kotodama--the Spirit of Words."

Amherst College, Amherst, MA, USA. March 29, 2015.

Allen, Bruce

"Lights to Our Future: Stories of Trial and Hope from Fukushima, Minamata, and Japan."

Boston Area Solar Energy Association. Cambridge Mass. USA. May 14, 2015.

Allen, Bruce

"Non-linear Narratives and Writing the Unwritable into Stories in the Work of Ishimure Michiko."

Association for the Study of Literature and Environment (ASLE). Seminar on "Eco-criticism in Asia." U. of Idaho, Moscow, Idaho. June 23, 2015.

Allen, Bruce

"Saving the Waters: The Work of Ishimure Michiko, Environmental Activist and Writer."

U. of Idaho Dept. of English and Palouse Environmental Sustainability Coalition. U. of Idaho, Moscow, Idaho. Nov. 12, 2015.

Allen, Bruce

"Ishimure Michiko, Water, and Ecocriticism."

Japan Studies Program. U. of Washington, Seattle, Washington. Dec. 4, 2015.

Allen, Bruce

"Ishimure Michiko, the Arts, and Social Responsibility."

Kaji Aso Institute for the Arts. Boston Mass. Jan 11, 2016.

Asai, Chiaki

"A Treasure Chest of Sea Books for Rachel Carson in Creating *Under the Sea-Wind*."

ASLE Seventh Biennial Conference. Wofford College, Spartanburg, SC. 15 June 2007.

Asai, Chiaki

"Two Perspectives on the World of Animals: *Tarka the Otter* and *Under the Sea-Wind*."

Fifth Environmental Writers' Conference in honor of Rachel Carson. Spruce Point Inn, Boothbay, ME. 12 June 2008.

Haga, Koichi

"Eco-critical Approach to Ōe Kenzaburo's 'Pinch Runner Memorandum.'"

AAS Conference. Chicago. 26 March 2009.

Haga, Koichi

"Alice in Japan, Mechanical Dream and Japanese Contemporary Writings."

American Comparative Literature Association. Boulder, Colorado. April 2001. C52

Itoh, Shoko

"What is Ecocriticism?"

Panel at The First Conference of ASLE Panel chaired by Patrick Murphy. University of Colorado. June 1994.

Itoh, Shoko

"A Tradition of Japanese Nature Writing."

PLENARY Symposium at The Second Conference of ASLE with Barry Roepz, David Abrams, John O'grady. University of Montana. June 1996.

Itoh, Shoko

"Leap From the Utah Desert to the Garden of the Delights."

ASLE–J Okinawa. March 2003.

Itoh, Shoko

"Poe's Gothic Sublime"

The Fifth Conference of ASLE. Oregon University. June 2005.

Itoh, Shoko

"Going Down into the Toxic Inferno in *Silent Spring*."

The Sixth Conference of ASLE. Wofford University. June 2007.

Iwamasa, Shinji

"Thoreau's Scientific Vision."

The Center for Asia–Pacific Exchange. U. of Hawaii, Honolulu. 9 Aug. 2005.

Iwamasa, Shinji

"Deconstructing Intelligent Design: Applying Nishida Kitaro's Logic of Basho to Eco-criticism."

ASLE (Association for the Study of Literature and Environment) Wafford College, Greenville. 15 June 2007.

Iwamasa, Shinji

"Gary Snyder and Zen Buddhism in America."

The Center for Asia–Pacific Exchange. U. of Hawaii, Honolulu. 9 Aug. 2007.

Iwamasa, Shinji

"Thoreau's Dialectic Vision for Democracy."

The Thoreau Society, Masonic Temple, Concord. 12 July 2008.

Iwamasa, Shinji

"Nothingness in the Poems of Gary Snyder."

The Center for Asia–Pacific Exchange. U. of Hawaii, Honolulu. 12 Aug. 2008.

Iwamasa, Shinji

"Noh Steps to *Turtle Island*."

ASLE Biennial Conference 2009. U. of Victoria, Victoria. 9 June 2009.

Iwamasa, Shinji

"Gary Snyder's Seeking for Pure Experience in 'The Mountain Spirit.'"

The Center for Asia–Pacific Exchange. U. of Hawaii, Honolulu. 7 Aug. 2009.

Kayano, Yoshiko

"Uprooted Southern Children: A Comparative Study of Childhood and Environment in the Fiction of Peter Taylor and Willa Cather."

Willa Cather International Seminar. Arbor Day Farm, Nebraska City, Nebraska. June 20, 2000.

Kayano, Yoshiko

"Reading Cather's Nature Writing in *Death Comes for the Archbishop*."

The 4th Biennial ASLE–US Conference. University of Northern Arizona. June 22, 2001.

Kayano, Yoshiko

"The Last Dream of an Exile: Richard Wright's Haiku and Southern Landscape."

ASLE–US Seminar. University of Mississippi. October 26, 2001.

Kayano, Yoshiko

"Gaia Symphony: An Attempt to Make the Invisible Visible."

The 5th Biennial ASLE–US Conference. University of Boston. June 4, 2003.

Kayano, Yoshiko

"An Environmental Justice Project in Mississippi and Narrative History of African American Farmers."

Globalization and Environmental Justice Movement Symposium. Radisson Downtown, Tucson, Arizona. September 25, 2004.

Kayano, Yoshiko

"'To Carry in Our Hearts Their Affection for the Land': Exploring 'Another Tradition' in the Narrative History of African American Farmers."

The 6th Biennial ASLE–US Conference. University of Oregon. June 25, 2005.

Kayano, Yoshiko

"Survival of Indigenous Culture and Environmental Justice: Power of Charanke by an Ainu Writer/Activist/Educator."

The 7th Biennial ASLE–US Conference. Wofford University, South Carolina. June 14, 2007.

| | | |
|--------------------|---|---|
| Kayano, Yoshiko | "From 'Savage Pagan' to 'People with Superior Strength': Cather's Representation of Native Americans in <i>Archbishop</i> ." | Willa Cather International Seminar. Sorbonne University, Paris, France. June 28, 2007. |
| Kayano, Yoshiko | "Beyond Literary Representations: Understanding 'the Spiritual Ecology of Place' in the Native Southwest." | ASA Annual Conference. Albuquerque Convention Center, New Mexico, USA. October 16, 2008. |
| Kayano, Yoshiko | "Stories of Tokyo Ainu: Recovering the Ainu Culture, Identity, and Community in Greater Tokyo." | The 8th Biennial ASLE-US Conference. University of Victoria, Canada. June 5, 2009. |
| Kayano, Yoshiko | "Teaching Ainu Culture and History: An Experience-Based Nontraditional Course for Teacher-To-Be College Students in Tokyo" | The 9th Biennial ASLE-US Conference. Indiana University, Bloomington. June 23, 2011. |
| Kayano, Yoshiko | "Restoring the Power of Words and Action: Japan's Unprecedented Anti-Nuke Grassroots Movement." | The 10th Biennial ASLE-US Conference. University of Kansas, Lawrence. May 31, 2013. |
| Matsunaga, Kyoko | "The Bear in Native American Mythology and Japanese Folklore: A Comparative Study of Momaday and Kenii." | <i>North American Interdisciplinary Conference on Environment & Community</i> . University of Nevada, Reno. Feb. 2000. |
| Matsunaga, Kyoko | "The Global Vision of the Nuclear Landscape: Comparison of Silko's <i>Ceremony</i> and Oda's <i>Hiroshima</i> ." | <i>Native American Literature Symposium</i> . Mystic Lake, Minneapolis. April 2002. |
| Matsunaga, Kyoko | "Willa Cather and the American Southwest: Cultural and Environmental Landscape in 'The Enchanted Bluff' and 'Tom Outland's Story.'" | <i>Western Literature Association Conference</i> . Tucson, Arizona. Oct. 2002. |
| Matsunaga, Kyoko | "Living with the 'Bomb': Havashi Kyoko." | <i>No Limits Conference</i> . University of Nebraska, Omaha, Nebraska. Mar. 2003. |
| Matsunaga, Kyoko | "Reading Silences in Atomic Bomb Literature" | <i>The Women's Studies Program Colloquium</i> . University of Nebraska, Lincoln, Nebraska. Oct. 2003. |
| Matsunaga, Kyoko | "Talking about WWII and Being Japanese." | <i>Pedagogy Conference</i> . Lincoln, Nebraska. April 2004. |
| Matsunaga, Kyoko | "(Post)Colonial Nuclear Space: Silko, Ortiz, and Awiakta." | <i>The College English Association Conference</i> . Indianapolis, Indiana. March-April 2005. |
| Matsunaga, Kyoko | "The Culture and Business of Farming: The Ecological Imagination of David Mas Masumoto and Ruth Ozeki" | <i>Western Literature Association Conference</i> . Los Angeles, California. Oct. 2005. |
| Matsunaga, Kyoko | "Meats, the Female Body, and Toxicity: Environmental Justice in Ruth L. Ozeki's <i>My Year of Meats</i> ." | <i>Western Literature Association Conference</i> . Boise, Idaho. 25 Oct. 2006. |
| Matsunaga, Kyoko | "Toxic Discourse and Eco-activism in Ozeki's <i>My Year of Meats</i> and Castillo's <i>So Far From God</i> ." | <i>Seventh Biennial Conference for the Association for the Study of Literature and Environment</i> . Wofford, South Carolina. 12 June 2007. |
| Matsunaga, Kyoko | "Uranium, Salmon, and Survival: A Hiroshima Citizen's View of Sherman Alexie's Poetry." | <i>Western Literature Association Conference</i> . Tacoma, Washington. 18 Oct. 2007. |
| Matsunaga, Kyoko | "Transpacific Nuclear Narrative in Gerald Vizenor's <i>Hiroshima Bugi: Atomu 57</i> ." | <i>American Literature Association Conference</i> . San Francisco, California. 23 May 2008. |
| Matsunaga, Kyoko | "From <i>Heroes and Saints</i> to <i>Watsonville</i> : Environmental Activism and Religion in Cherrie Moraga's Work." | <i>Western Literature Association's 43rd Annual Conference</i> . Boulder, Colorado. 3 Oct. 2008. |
| Matsunaga, Kyoko | "The 'Unbroken' History of the Black Hills: Peter Matthiessen's <i>In the Spirit of Crazy Horse and Indian Country</i> ." | <i>Western Literature Conference</i> . Spearfish, South Dakota. 2 Oct. 2009. |
| Matsunaga, Kyoko | "Cross Cultural Conflict and Cultivation in Cynthia Kadohata's <i>Weedflower</i> ." | Western Literature Association Conference, Prescott, Arizona. Oct. 2010. |
| Matsunaga, Kyoko | "(Post)Colonial/Imperial Bodies and Atomic Bomb Narratives." | Ninth Biennial Conference for the Association for the Study of Literature and Environment. Indiana University, Bloomington, Indiana. 25 June. 2011. |
| Matsunaga, Kyoko | "At the Bottom of the Mine: (Post)Colonial/Imperial Nuclear Narrative in Simon J. Ortiz's <i>Fight Back</i> and Han Soosan's <i>Kkamaqwi</i> ." | 47th Annual Conference of the Western Literature Association. Lubbock, Texas. 8 Nov. 2012. |
| Matsunaga, Kyoko | "Re-Considering Thea's Ecological Epiphany in Willa Cather's <i>The Song of the Lark</i> ." | The 14th Willa Cather International Seminar. Flagstaff, Arizona. 17 June. 2013. |
| Matsunaga, Kyoko | "Before and After the Quake: Ruth L. Ozeki's Global Narrative in the Nuclear Age." | Asian American Literature Association in Japan. 25th Anniversary International Forum. Kyoto University of Foreign Studies. 28 Sept. 2014. |
| Matsunaga, Kyoko | "From Tohoku to Desolation Sound: Ruth L. Ozeki's Transpacific Eco-Narrative." | Western Literature Association Conference. Victoria, British Columbia. 7 Nov. 2014. |
| Matsunaga, Kyoko | "The Legacy of Radioactive 'Trauma' in Film: Uchida's <i>Odayaka na nichijo</i> and Kurosawa's <i>Ikimono no kiroku</i> ." | International Symposium on Literature and Environment in East Asia. Meio University, Okinawa. 22 Nov. 2014. |
| Miura, Shoko | "Rachel Carson's "Material Immortality" and Melville's <i>Moby-Dick</i> ." | NEW-CUE Nature and Environmental Writers - College and University Educators Conference and Workshop in Honor of Rachel Carson. Boothbay Harbor, Maine. June 2004. |
| Miura, Shoko | "Melville's <i>Moby-Dick</i> as an Ecodystopian Novel." | ASLE-U.S. University of Oregon Eugene Campus. June 2005. |
| Morita, Keitaro | Reading Seungho Choi: An Attempt to Bridge <Outer Nature> and <Inner Nature>. | In A. Bruce (Moderator), Reading Workshop. Reading Workshop at ASLE Japan-Korea Joint Symposium, Kanazawa, Japan. Aug. 2007. |
| Morita, Keitaro | "Hiromi Ito As a Border Jumper Between the Natural Environment and Sexuality." | In M. Yuki & Q. Zhang (Chairs), Ecocritical Studies of World Classics-Other Literatures. Panel at International Conference on Literature and the Environment at Foreign Literature Studies of Central China Normal University, Wuhan, China. Nov. 2008. |
| Morita, Keitaro | "Ecological Identity, Ecological Reflection, and Ecological Reflexivity." | In N. Selvamony (Chair), Youth Eco-Forum, Parallel Session at Ecological Literature and Environmental Education: Asian Forum for Cross-Cultural Dialogues at Peking University, Beijing, China. Aug. 2009. |
| Morita, Keitaro | "Ecological Reflection Begets Ecological Identity Begets Ecological Reflexivity?" | In P. Kent & A. Koido (Chairs), English Workshop, Workshop at the 82th Conference of the Japan Sociological Society at Rikkyo University, Tokyo, Japan. October 2009. |
| Morita, Keitaro | "A queer eco-poet?: An analysis of 'Chitô [Tito]' by Japanese Poet Hiromi Ito." | In D. Brink (Chair), "Ecocriticism in Asia: Reorienting Modernity, Reclaiming Nature?" Session V at The Fifth Tamkang International Conference on Ecological Discourse at Tamkang University, Taipei, Taiwan. December 2010. |
| Morita, Keitaro | "Going back to nature or melting into technology?: A reading of "Seibutsu-Toshi (The City of Creatures)" by Morohoshi Daijro." | In Keitaro Morita (Moderator), <i>Unsettling Nature/Culture/Urban</i> . Session 1B at 2014 International Symposium on Literature and Environment in East Asia at Meio University, Okinawa, Japan. November 2014. |
| Morita, Keitaro | "Post-Fukushima Japanese environmental literature: Radiation, nuclear utopia, and sightseeing." | In H. Wake, M. Yuki, & K. Suga, Ecocriticism in Japan: Season 2. Seminar at Annual Meeting of the American Comparative Literature Association (acla2016) at Harvard University, Cambridge, MA. March 2016. |
| Takahashi, Tatsuo | "The Influence of Japonism on Japanese Modern Literature - From the Viewpoint of Eco-Criticism." | East Asian Culture in Western Perceptions from the 18th to the 21st century. University of Latvia, Riga. 23 Oct. |
| Yuki, Masami Raker | "'Beyond' a Toxic Discourse: A Form of Resistance in Minamata Literature." | ASLE Biennial Conference. University of Victoria, Victoria, 5 June 2009. |
| Yuki, Masami | "To Eat or Not to Eat: A Comparative Analysis of Discourses on Food and Toxicity." | ACL(X)/E(x)amine, Pennsylvania State University. 28 September 2013. |
| Yuki, Masami | "Ecocriticism and Literature after Fukushima." | Symposium <i>Reframing 3.11: Cinema, Literature, and Media after Fukushima</i> . University of California, Berkeley. 5 April 2014. |

7. Lectures/Speeches

| Lecturers/Speakers | Titles | Details |
|--|--|--|
| Kayano, Yoshiko | "The Ainu, Pueblo People, and the Global Indigenous Movement." | University of Central Arkansas, Honor's Collegeの招待とフルブライト委員会のゲスト・スピーカー助成金による講演 2007年4月6日。 |
| Kayano, Yoshiko | "Not a Dissolution, but a Rejuvenation: Restoring the Ainu Culture, Identity, and Community in Greater Tokyo." | Portland State University Center for Japanese Studies Lecture Series. Portland State University, Portland. February 8, 2011. |
| Matsunaga, Kyoko Matsunaga, Kyoko Matsunaga, Kyoko Matsunaga, Kyoko | "Why I Can't Call My Grandmother." "After Apocalypse: Nuclear Writings in Native America and Japan." "Korean Hibakusha Narratives: From Ishimure To Han Soosan." "Native American Literature and the Nuclear Landscape" | Invited poetry reading. Hiroshima Lantern Float Program. Nebraskans for Peace, Lincoln, NE. 5 Aug. 2007. Invited Lecturer. Wilmington College, Wilmington, Ohio. 4 Mar. 2007. Hiroshima and Peace Program. Hiroshima City University, Hiroshima. 7 Aug. 2013/ 7 Aug. 2014. Hiroshima and Peace Program. Hiroshima City University, Hiroshima. 26 Oct. 2012. |
| Yuki, Masami Raker | "Contemporary Literary Environmentalism in East Asia." | (Shin Dooho (韓国・国立江原大学校)とBruce Allen (順天堂大学)との合同基調講演) 環境文学国際大会、華中師範大学、2008年11月8日。 |
| Yuki, Masami. | "Minamata, Chernobyl, and Fukushima: Literary Resistance to a Discourse of Toxic Food." | JSPS Symposia 2012 "Risky engagement: encounters between science, art and public health." University of Manchester, UK. 6 January 2012. |
| Yuki, Masami. | "Language and Imagination Before and After Fukushima: The Concept of Zone as a New Theoretical Framework in Taguchi Randy's Works." | International Symposium <i>Comparing Fukushima and Chernobyl: Social and Cultural Dimensions of the Two Nuclear Catastrophes</i> . Goethe University Frankfurt, Germany. 8 March 2012. |
| Yuki, Masami. | "Post-Fukushima Literary Discourses on Food and Eating." | Keynote speech, East-Asia Symposium on Literature and Environment (National Taiwan University, ROC). 7 December 2012. |
| Yuki, Masami. Yuki, Masami. | "Environmental Discourses in Post-Fukushima Foodscapes." " Food Risks and Post-Minamata Literary Tradition in Japan." | Yukon College, Canada. 20 February 2013. CJRC Lecture Series. University of Southern California, USA. 7 March 2013. |
| Yuki, Masami. | "Meals in Catastrophe: Emerging Tropes in Foodscapes of the Nuclear Age." | Seminar Series in History of Science and Ideas and Umeå Studies in Science, Technology, and Environment. Umeå University, Sweden. 14 October 2014. |
| Yuki, Masami. Yuki, Masami. Yuki, Masami. | " <i>Satoyama</i> : Dystopia and Utopia in a Nuclear Landscape. " "Dystopia and Utopia in a Nuclear Landscape: Emerging Aesthetics in Satoyama. " "Meals in the Age of Toxic Environments." | ECOHUM Seminar. Mid Sweden University, Sweden. 16 December 2014. The Signs and Society Workshop. University of California, San Diego, USA. 17 February 2015. Sawyer Seminar on the Environmental Humanities. University of California, Los Angeles, USA. 24 February 2015. |

8. Activities Related to the Environment

| Names | Contents | Details |
|-------|----------|---------|
|-------|----------|---------|

9. Others (1)Textbooks on the Environment

| Authors | Titles | Publication Details |
|---|---|--|
| Allen, Bruce and Makoto Shishido Allen, Bruce and Makoto Shishido Iwamasa, Shinji, Bruce Allen, et. | <i>Making Connections: Health, Welfare, and Environment</i> . <i>Imagining Tomorrow: The Future of Science, Society, and Nature</i> . <i>Different Perspectives: Understanding Current World Issues</i> . | Tokyo: Seibido Publishing Company, 2005. Tokyo: Seibido Publishing Co., 2006. Tokyo: Kinseido, 2014. |

(2)Others

| Names | Titles | Details |
|-----------------|--|--|
| Morita, Keitaro | <i>Unsettling Nature/Culture/Urban</i> . Moderator. | Session 1B at 2014 International Symposium on Literature and Environment in East Asia at Meio University, Okinawa, Japan. November 2014. |
| Morita, Keitaro | (Post)Graduate Colloquium: Reading <i>God Bless You, 2011</i> by Hiromi Kawakami. Moderator. | Session at 2014 International Symposium on Literature and Environment in East Asia at Meio University, Okinawa, Japan. November 2014. |